

事業計画及び 成長可能性に関する事項について

2026年6月26日

株式会社レントラックス
Rentracks.CO.,LTD.

P02. 2026年3月期 連結業績概要

P11. ビジネスモデル

P27. 市場環境

P31. 競争力の源泉

P35. 2026年3月期 トピックス

P42. 事業計画

P52. リスク情報

P55. 参考資料



2026年3月期 連結業績概要

前年比で増収減益

(親会社株主に帰属する当期純利益は大幅増)

M&A関連費用、株主優待引当金等の増加により営業利益は減少、井嶋金銀工業株式会社の子会社化に伴う負ののれん発生益により当期純利益は増加。

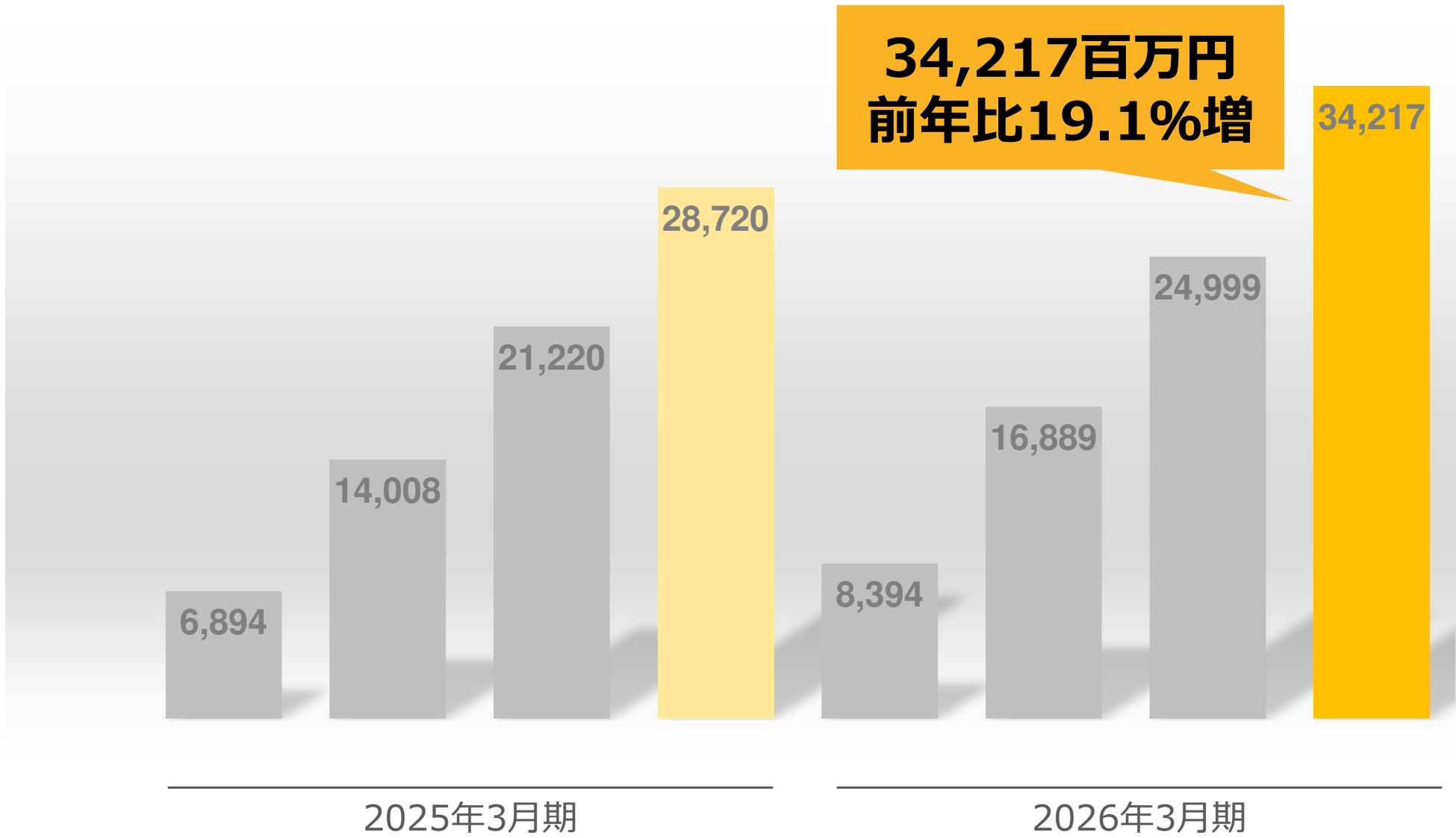
取 扱 高	：	34,217 百万円	(19.1%)
売 上 高	：	4,440 百万円	(14.9%)
営 業 利 益	：	1,051 百万円	(▲8.0%)
当 期 純 利 益	：	2,570 百万円	(284.6%)

※貴金属リユース・加工・精錬事業は2027年3月期より連結売上等に反映されます。

() 内は対前年増減率

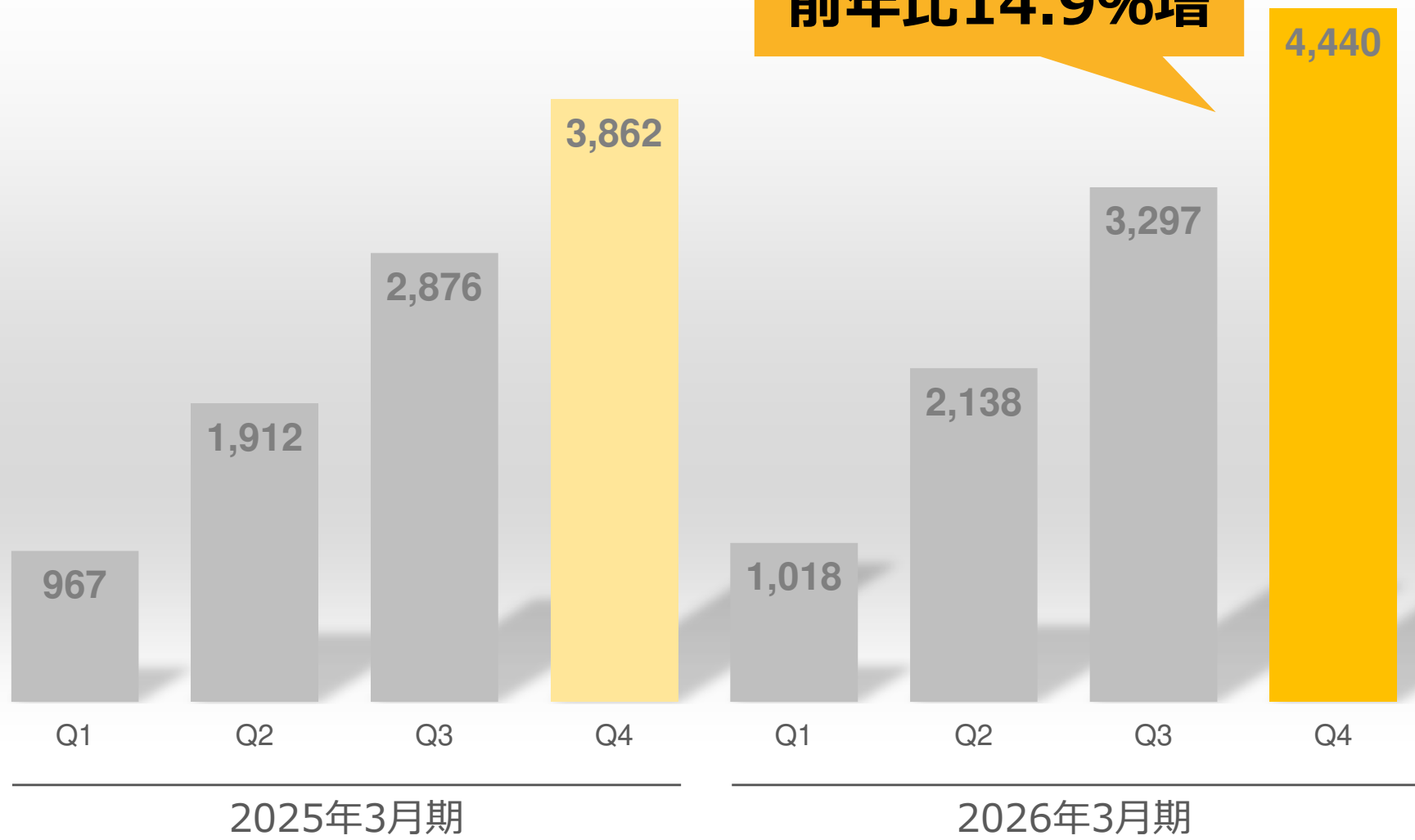
(単位：百万円)	2025年3月期		2026年3月期		
		売上高 比率		売上高 比率	増減率
取 扱 高	<u>28,720</u>	—	<u>34,217</u>	—	19.1%
売 上 高	<u>3,862</u>	—	<u>4,440</u>	—	14.9%
売 上 原 価	1,186	30.7%	1,709	38.5%	44.0%
売 上 総 利 益	2,676	69.3%	2,730	61.5%	2.0%
販 管 費	1,533	39.7%	1,679	37.8%	9.5%
営 業 利 益	<u>1,142</u>	29.6%	<u>1,051</u>	23.7%	▲8.0%
経 常 利 益	1,126	29.2%	1,038	23.4%	▲7.9%
当 純 利 期 益	<u>668</u>	17.3%	<u>2,570</u>	57.9%	284.6%

取扱高は前年比で増加し、過去最高を更新

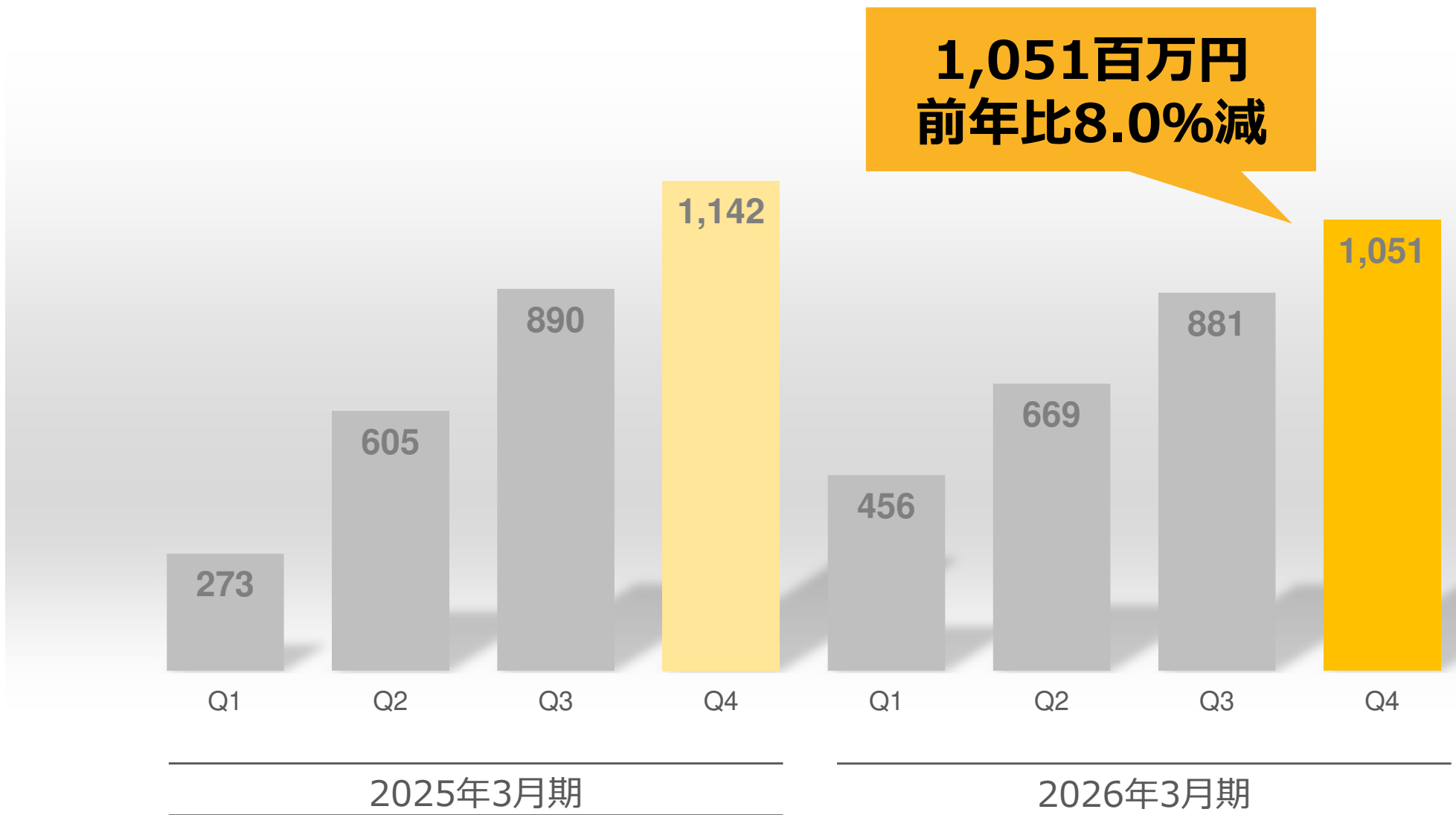


売上高は前年比で増加

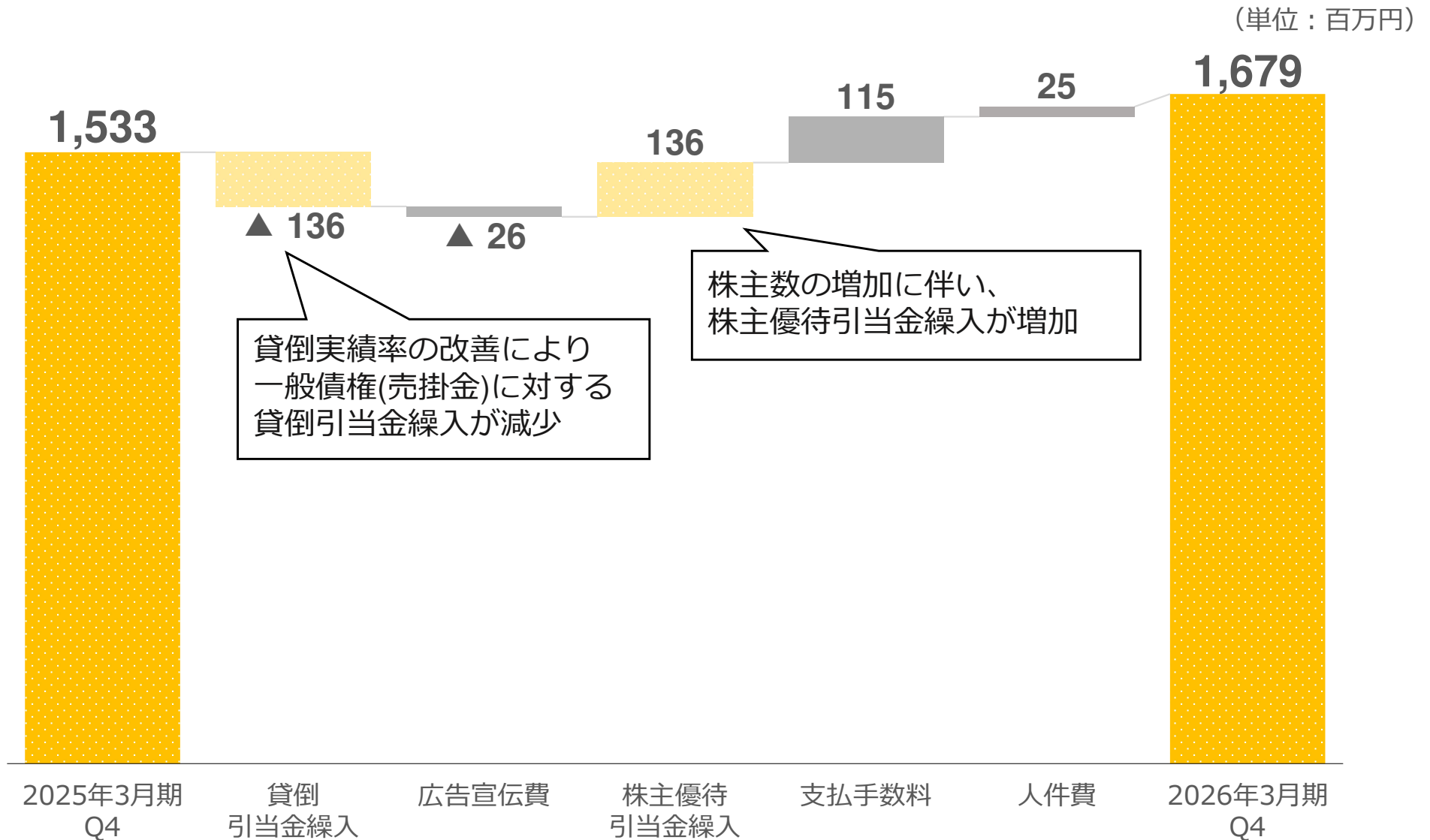
4,440百万円
前年比14.9%増



営業利益はM&A関連費用等により前年比で減少



貸倒実績率の改善により、貸倒引当金繰入が減少 株主数の増加に伴い、株主優待引当金繰入が増加



井嶋金銀工業株式会社の連結子会社化等により総資産、負債、純資産が増加

(単位：百万円)	2025年3月期	2026年3月期	増減	主な増減理由
流動資産	<u>9,918</u>	<u>14,029</u>	<u>4,111</u>	売掛金1,711、棚卸資産4,060 現金▲1,766
固定資産	731	2,358	1,626	土地649、投資有価証券708
総資産	10,649	16,387	5,738	
流動負債	6,977	7,377	400	買掛金957、短期借入金▲599
固定負債	<u>93</u>	<u>3,100</u>	<u>3,006</u>	長期借入金2,202 繰延税金負債790
純資産	<u>3,578</u>	<u>5,909</u>	<u>2,331</u>	
自己資本比率	33.6%	36.1%	2.5P	
1株当たり 純資産(円)	455.47	752.25	296.78	

現金及び現金同等物は、子会社株式の取得、売上債権の増加等により減少

(単位：百万円)	2025年 3月期	2026年 3月期
営業活動による キャッシュフロー	<u>1,579</u>	<u>▲440</u>
投資活動による キャッシュフロー	<u>▲87</u>	<u>▲1,927</u>
財務活動による キャッシュフロー	<u>▲196</u>	<u>315</u>
現金及び現金同等物 の増減額	1,296	▲2,045
現金及び現金同等物 の期末残高	6,097	4,052

主な内訳

● 営業キャッシュフロー

税金等調整前当期純利益	2,957
仕入債務の増減額	935
売上債権の増減額	▲1,597
負ののれん発生益	▲2,078

● 投資キャッシュフロー

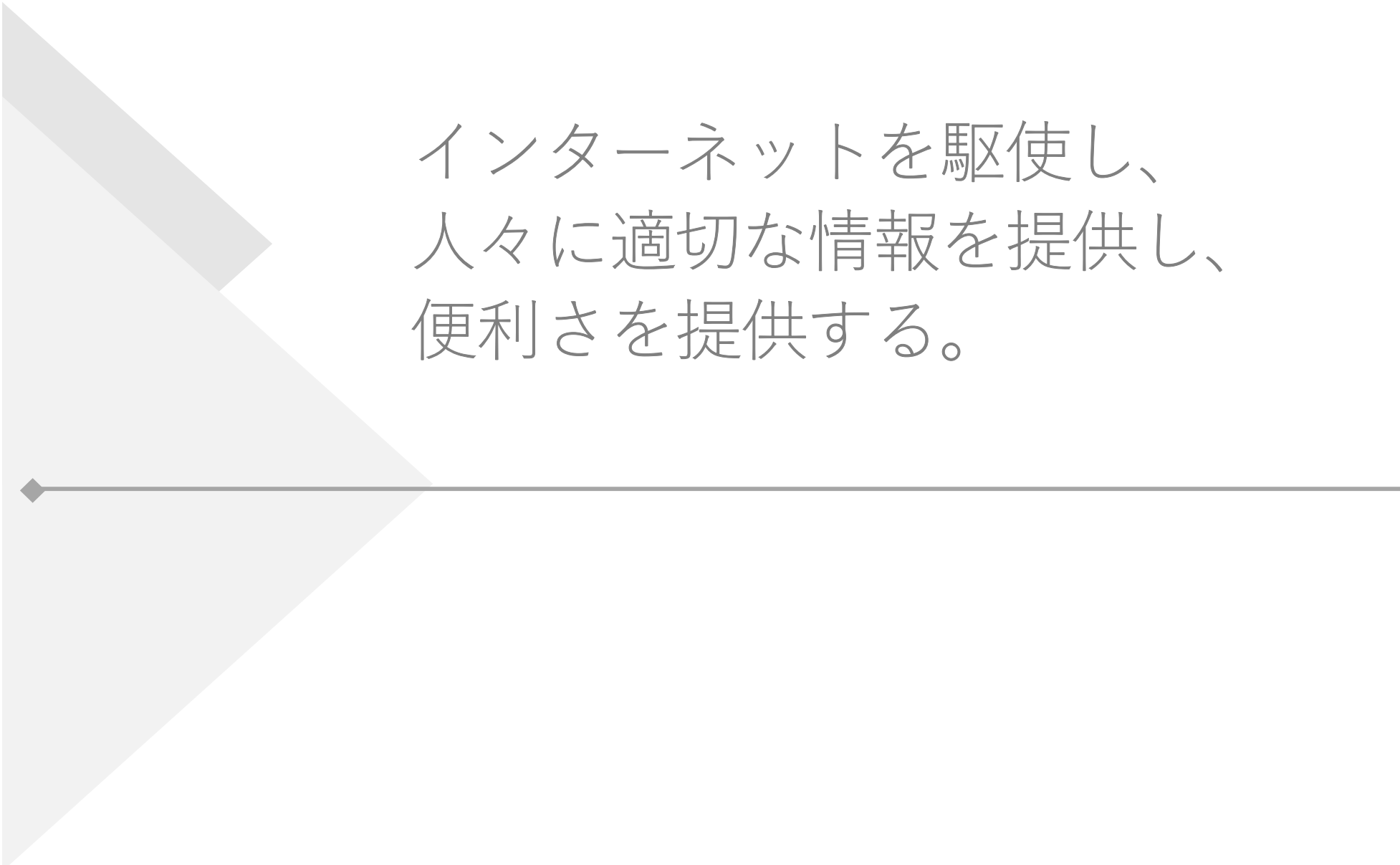
子会社株式の取得による支出	▲1,853
投資有価証券の取得による支出	▲40

● 財務キャッシュフロー

長期借入れによる収入	2,050
短期借入金の純増減額	▲1,367
配当金の支払額	▲274



ビジネスモデル



インターネットを駆使し、
人々に適切な情報を提供し、
便利さを提供する。

1

成果報酬型広告サービス事業

2

運用型広告代行事業

3

中古建設機械マーケットプレイス関連事業

4

貴金属リユース・加工・精錬事業※

5

その他の事業

※貴金属リユース・加工・精錬事業は2027年3月期より連結売上等に反映予定のため、
2026年3月期の売上高及び営業利益への影響はありません。

ASP (Affiliate Service Provider)

オープン型ASP

- ・誰でも気軽に登録できる
(審査なし)
- ・取扱商材、案件の内容が幅広く、数も多い
- ・収益等によりASP側からのサポート内容が異なる

クローズド型ASP

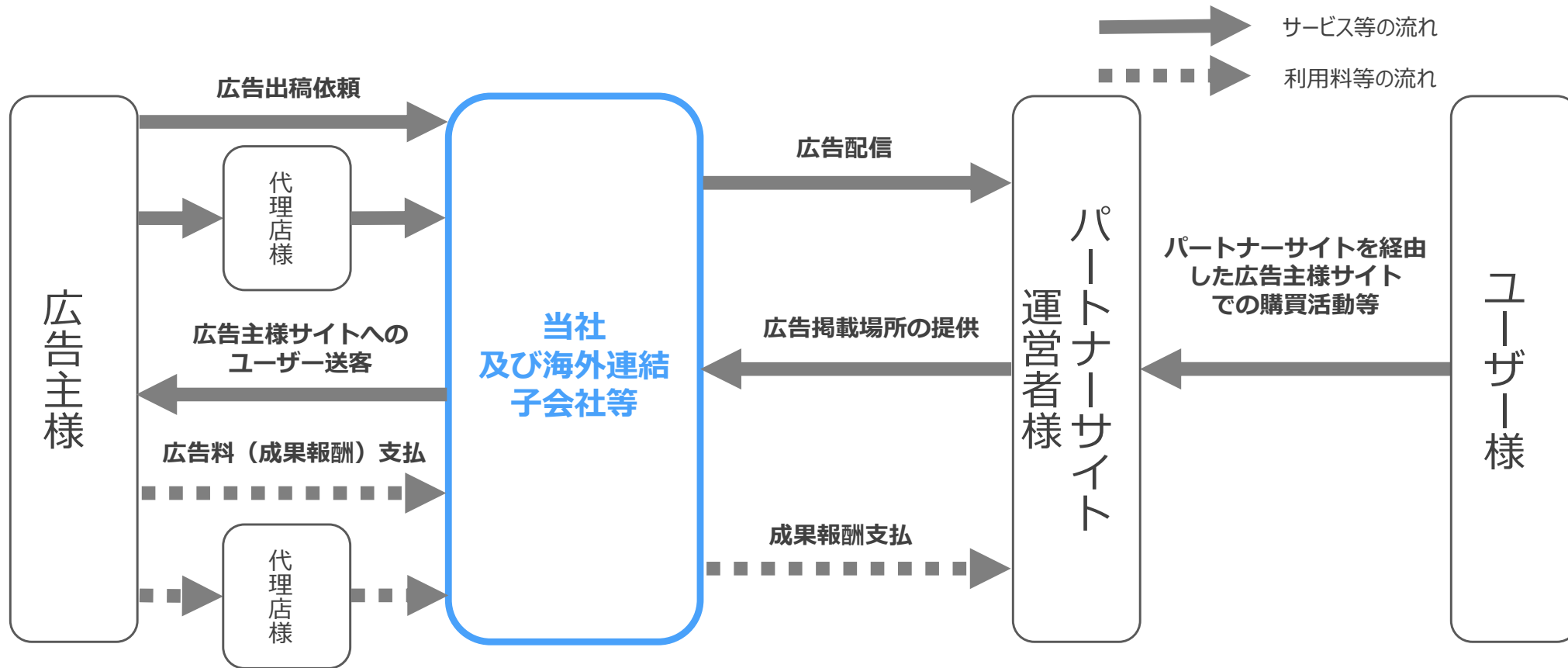
- ・登録にはASP側からのスカウトや紹介が必要 (審査あり)
- ・高評価を受けたサイトと認定されているため、オープン型よりも報酬単価が高い
- ・ASP側の担当者が付き、サポートが手厚い

RENTRACKS



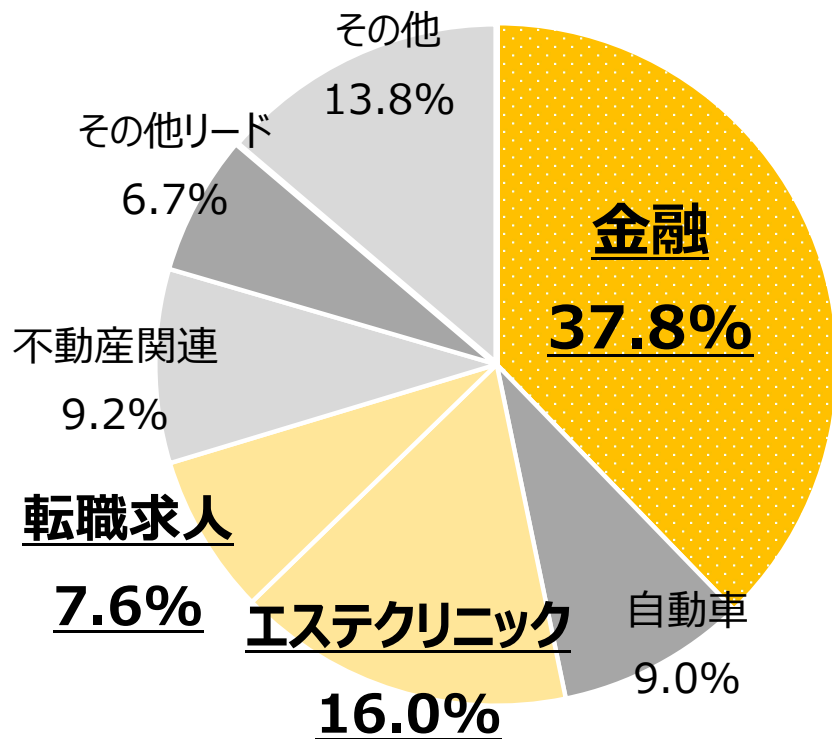
成果報酬型広告サービス事業

広告主様が広告掲載者であるパートナーサイト運営者様に対して売上に応じた手数料を支払う、成果報酬型広告サービス「レントラックス（Rentracks）」の運営。クローズド型体制の構築により、広告主様は集客力の高い有力なパートナーサイトへの広告出稿が可能。またパートナーサイト運営者様は、高い成果報酬が期待できる広告案件等の優良な情報を得る機会を多く得られることで、双方がWin-Winの関係に。

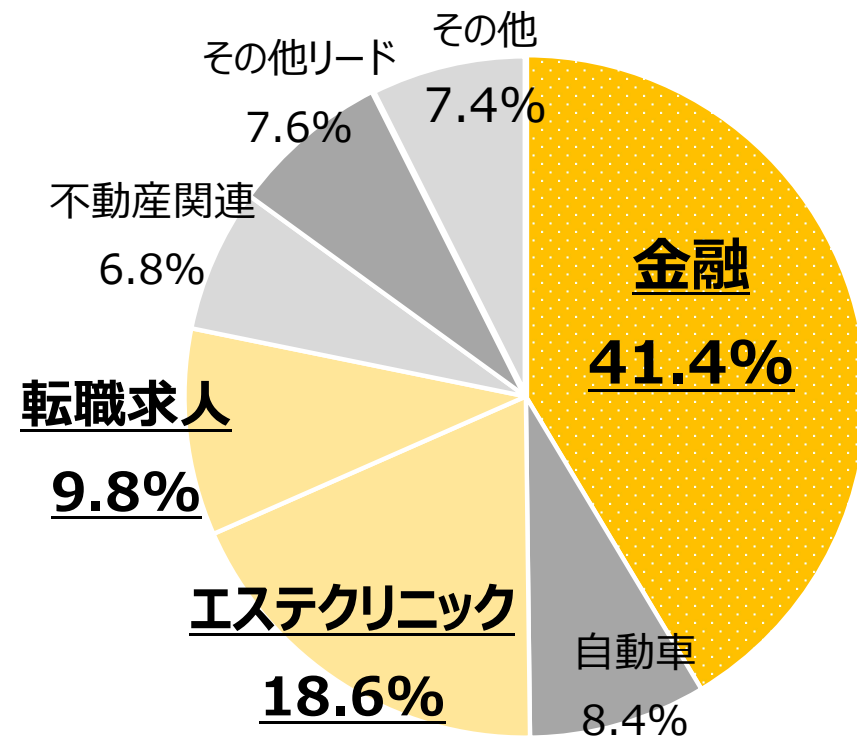


金融、エステクリニック、転職求人 の比率が伸長しシェアを拡大する

2025年3月期



2026年3月期

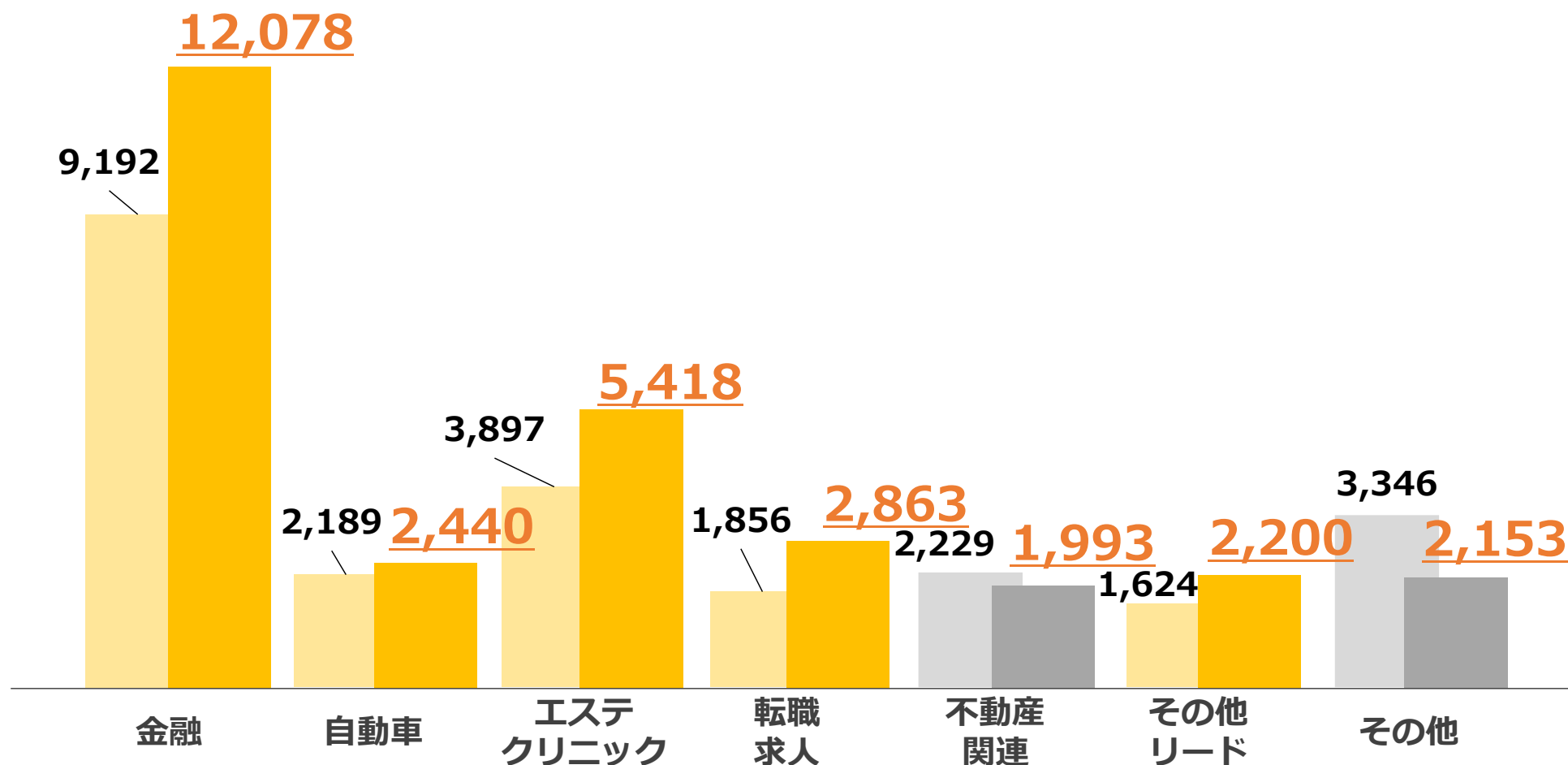


金融及びエステクリニックで大幅に伸長したほか、自動車、転職求人、その他リードも伸長

広告ジャンル別取扱高

■ 2025年3月期 ■ 2026年3月期

(単位：百万円)

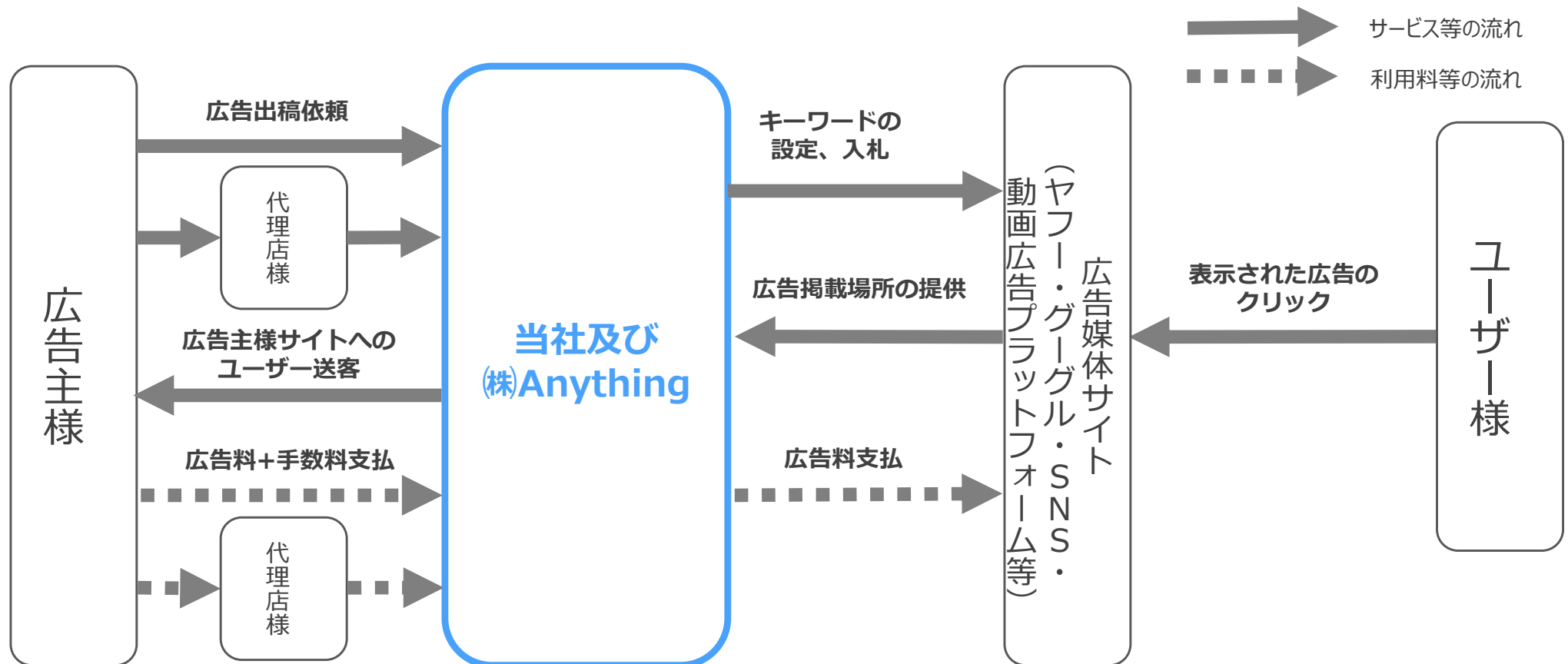




運用型広告代行業業

検索広告事業会社であるLINEヤフー株式会社及びGoogle Japan G.K.の正規代理店として、顧客の検索連動型広告における効果を高めるため、適切なキーワードの選定・管理や最も効果の高い出稿時期の調整などのサポートを行う。

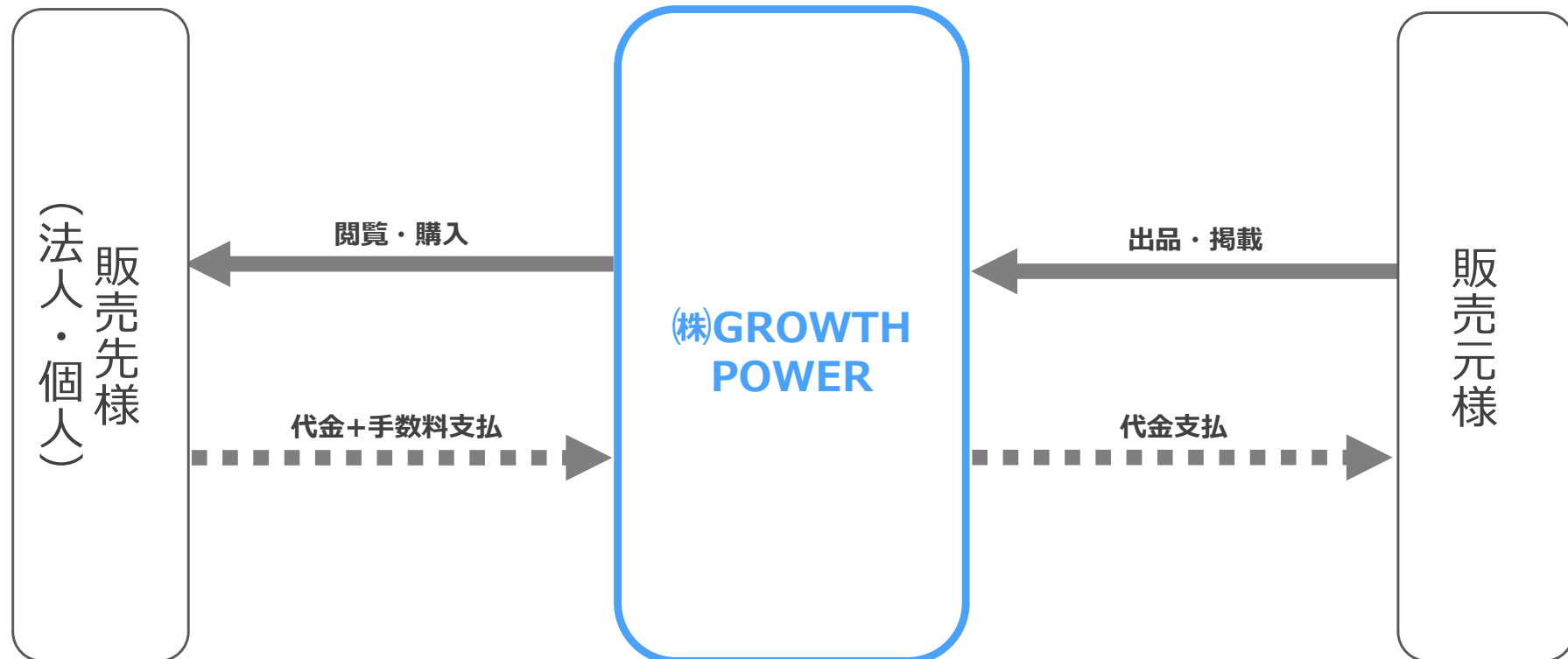
SNS、動画広告プラットフォームなど、効果のよい出稿面へと展開を広げる。



中古建設機械マーケットプレイス関連事業



連結子会社である(株)GROWTH POWERが行う、中古建設機械等の売買仲介事業。香港、台湾、ベトナム、バングラデシュ等の海外販路開拓を行い、一括査定にてエンドユーザーから直接仕入れ、世界各国に直接輸出を行えるようエンドtoエンドの売買取引を拡大中。



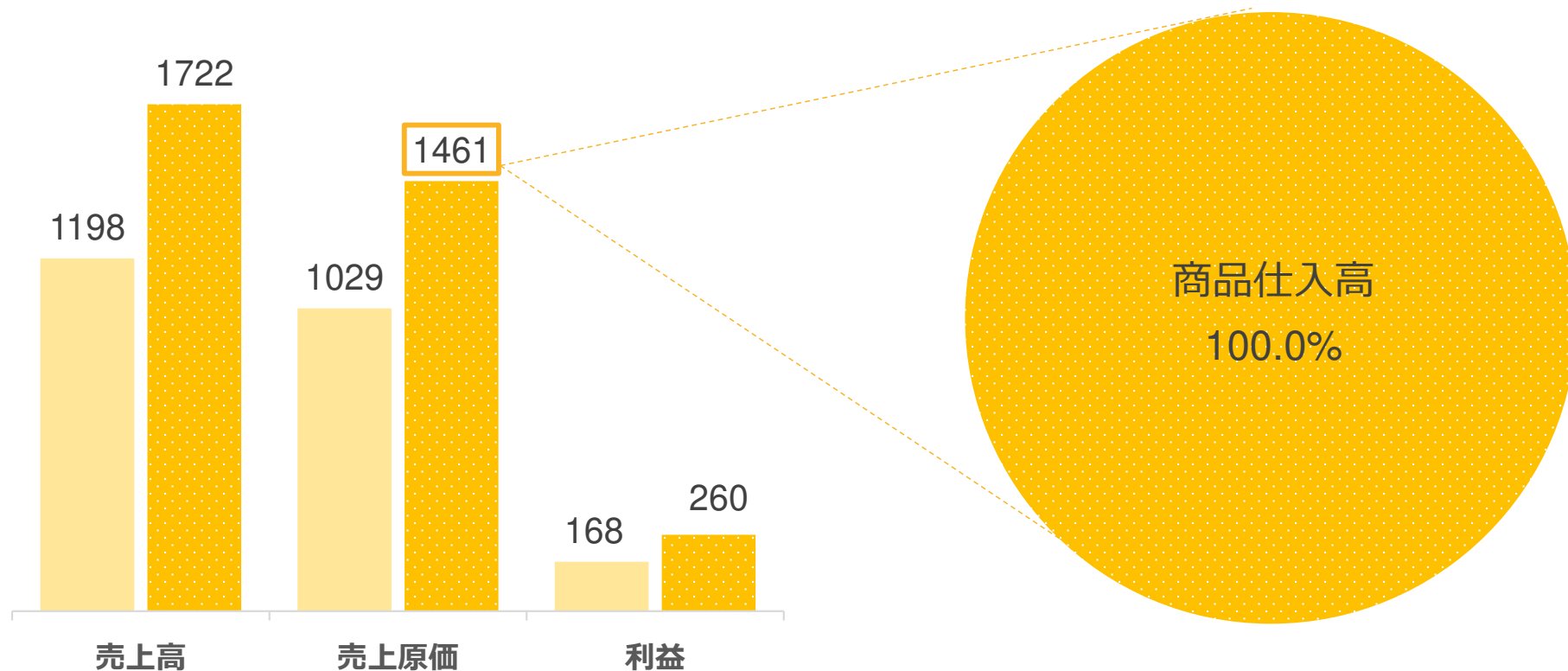
中古建設機械マーケットプレイス関連事業

- ・アジア、ヨーロッパを中心とした取引増により売上高が増加
- ・売上原価は商品仕入高（円グラフご参照）

売上高、売上原価、利益の推移

売上原価の構成比率（2026年3月期）

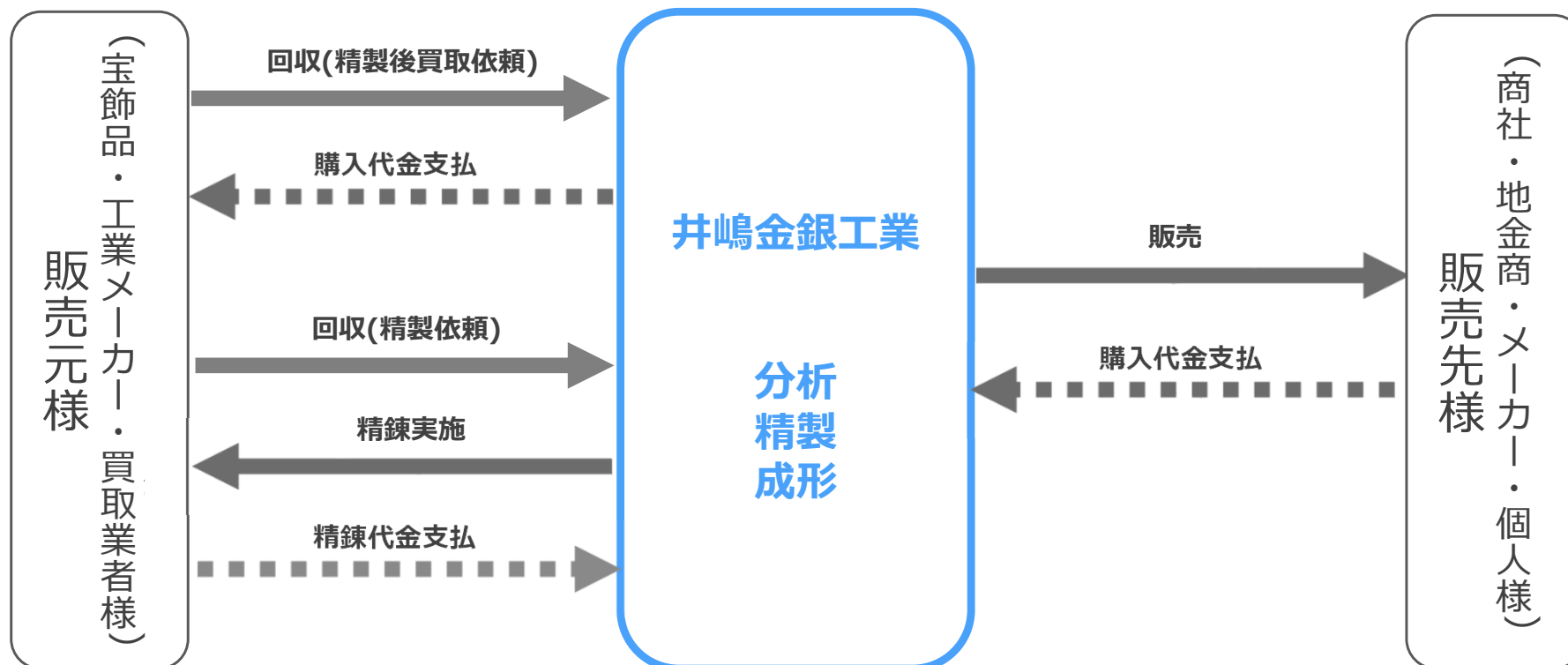
■ 2025年3月期 ■ 2026年3月期 (単位：百万円)





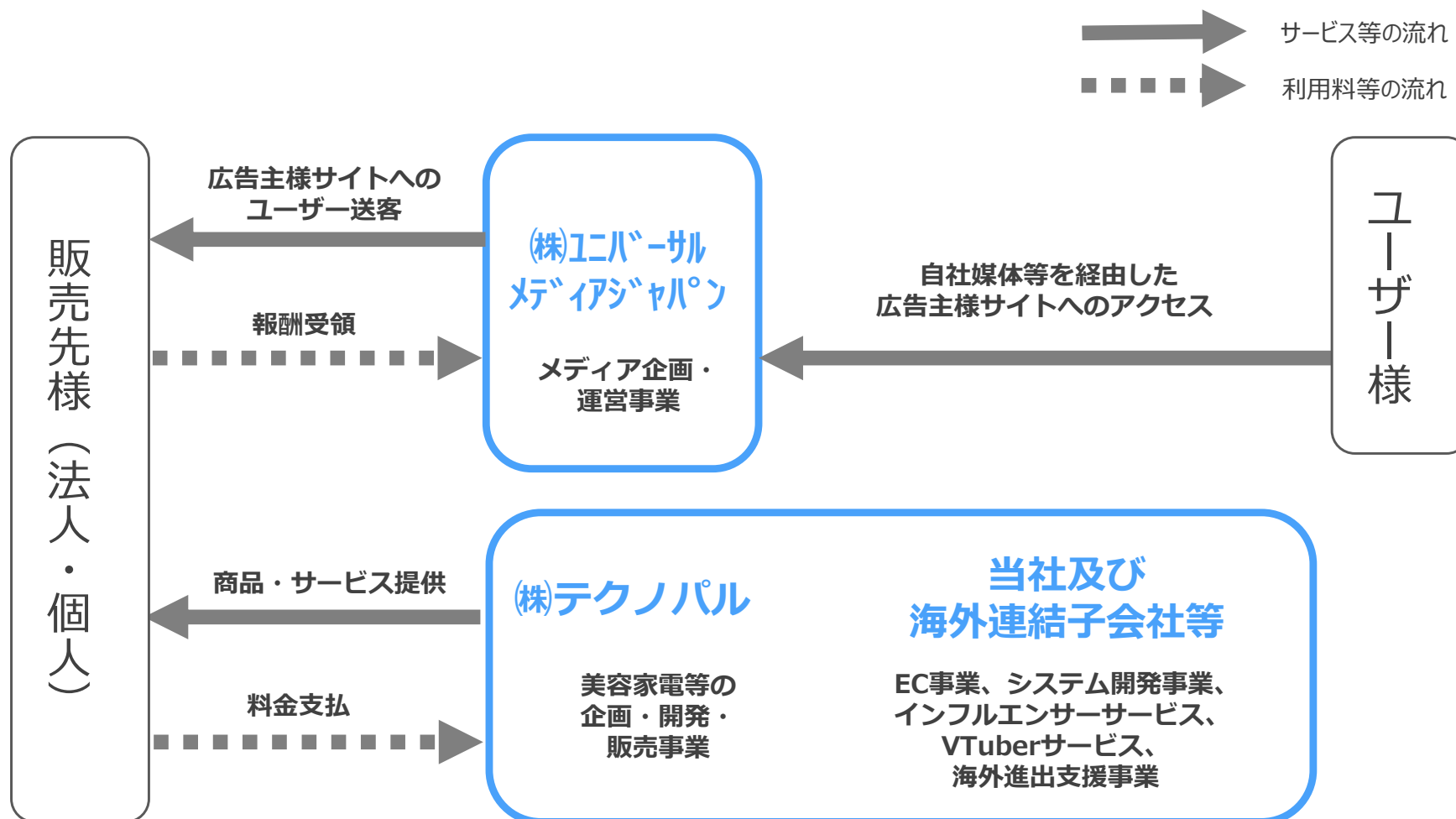
貴金属リユース・加工・精錬事業

連結子会社である井嶋金銀工業(株)が行う、貴金属のリユース・加工・精錬事業。一般消費者や企業から貴金属を買取り、自社工場で精錬・加工を行い、企業やエンドユーザーへ販売。リサイクル資源の有効活用と高品質な貴金属製品の提供を通じて、循環型社会の実現に貢献。



その他の事業

主に連結子会社等が行う、メディア企画・運営事業、コンパクト家電等の企画・開発・販売事業、EC事業、システム開発・海外進出支援事業など。



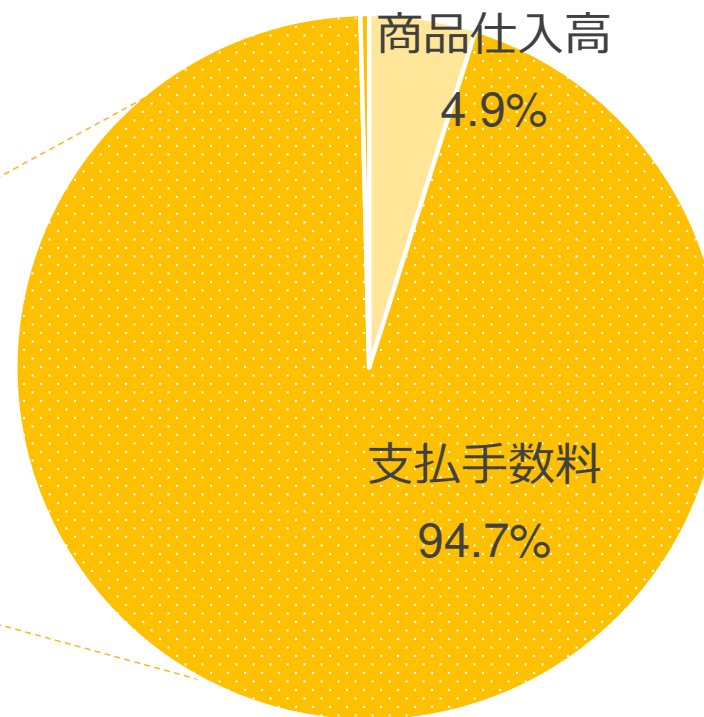
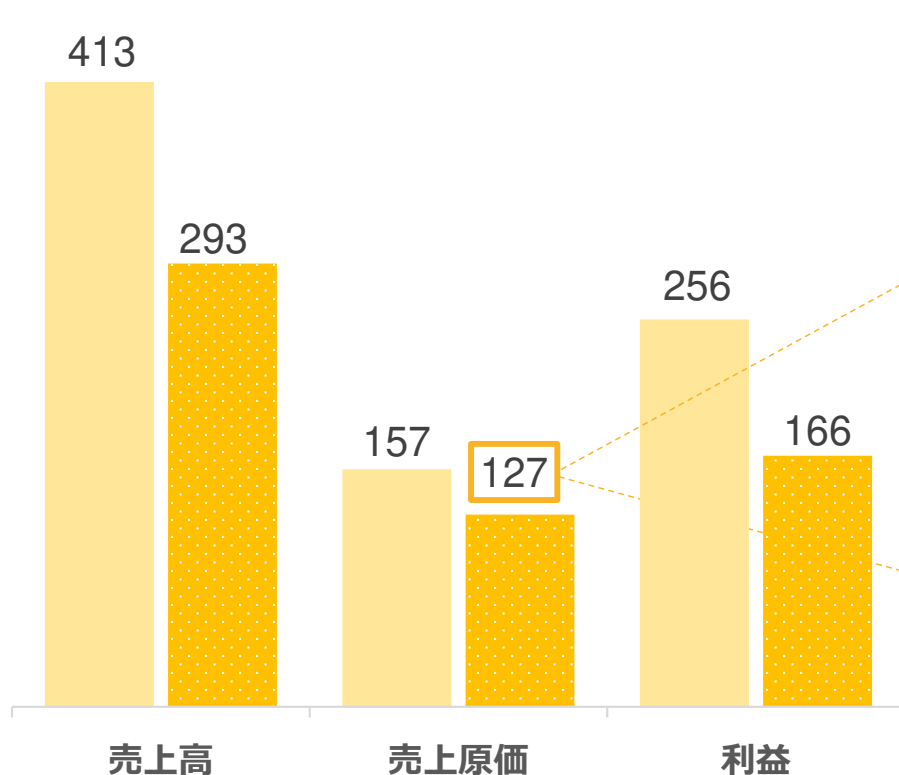
その他の事業

- ・主にテクノパル、Atena Shanghai Co.,Ltd.（中国）の取引高減により売上高が減少
- ・売上原価は主に支払手数料（円グラフご参照）

売上高、売上原価、利益の推移

売上原価の構成比率（2026年3月期）

■ 2025年3月期 ■ 2026年3月期 (単位：百万円)



成果報酬型広告サービス事業

売上高
2,253百万円
増減率
2.6%

セグメント利益
2,231百万円
増減率
1.6%

金融、エステクリニック、転職求人等における獲得強化により、売上高、利益ともに増加

運用型広告代行業業

売上高
171百万円
増減率
216.0%

セグメント利益
72百万円
増減率
32.9%

広告主様の増加により、売上高、利益ともに増加

中古建設機械マーケットプレイス関連事業

売上高
1,722百万円
増減率
43.7%

セグメント利益
260百万円
増減率
54.4%

国内、海外各取引先国へ向けた営業強化により、売上高、利益ともに増加

その他の事業※

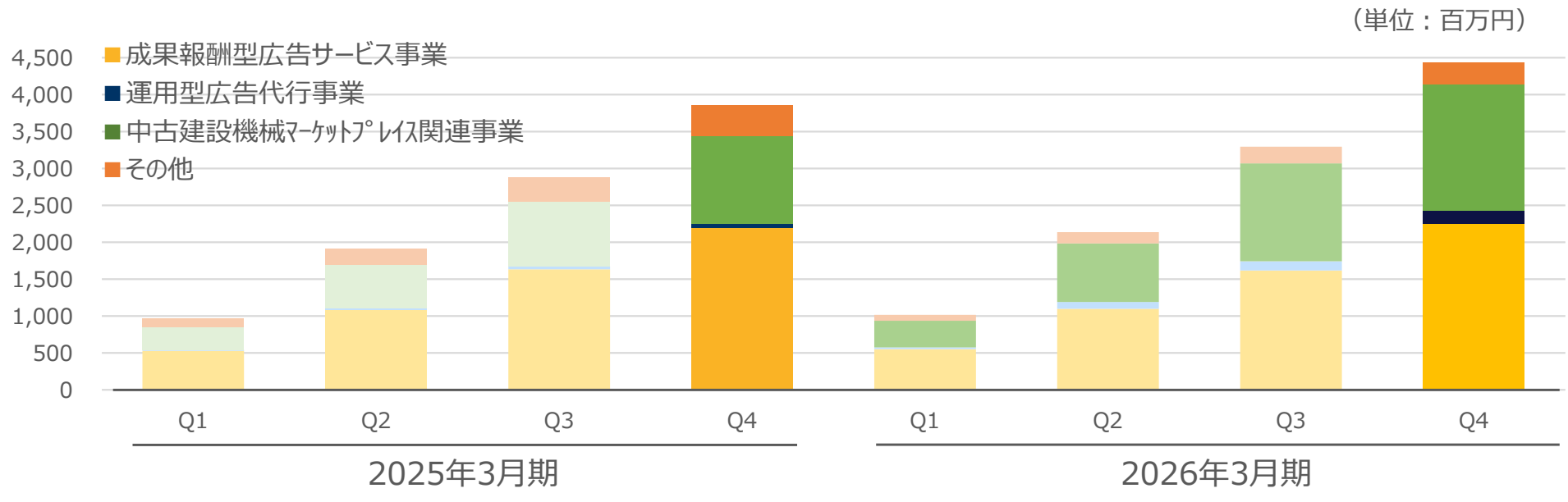
売上高
293百万円
増減率
▲29.0%

セグメント利益
166百万円
増減率
▲35.2%

テクノパル、AtenaShanghai Co.,Ltd.（中国）の取引高減により減少

※貴金属リユース・加工・精錬事業は2027年3月期より連結売上に反映予定
※報告セグメントに含まれない「グループ会社各種事業」「コンテンツ販売事業」等

成果報酬型広告サービスの成果獲得増、中古建設機械マーケットプレイス関連の海外取引増等により伸長



成果報酬型広告サービス事業

529

1,089

1,633

2,196

552

1,098

1,617

2,253

運用型広告代行事業

12

23

38

54

24

92

125

171

中古建設機械マーケットプレイス関連事業

306

579

878

1,198

360

793

1,328

1,722

その他

118

220

326

413

80

153

226

293

合計

967

1,912

2,876

3,862

1,018

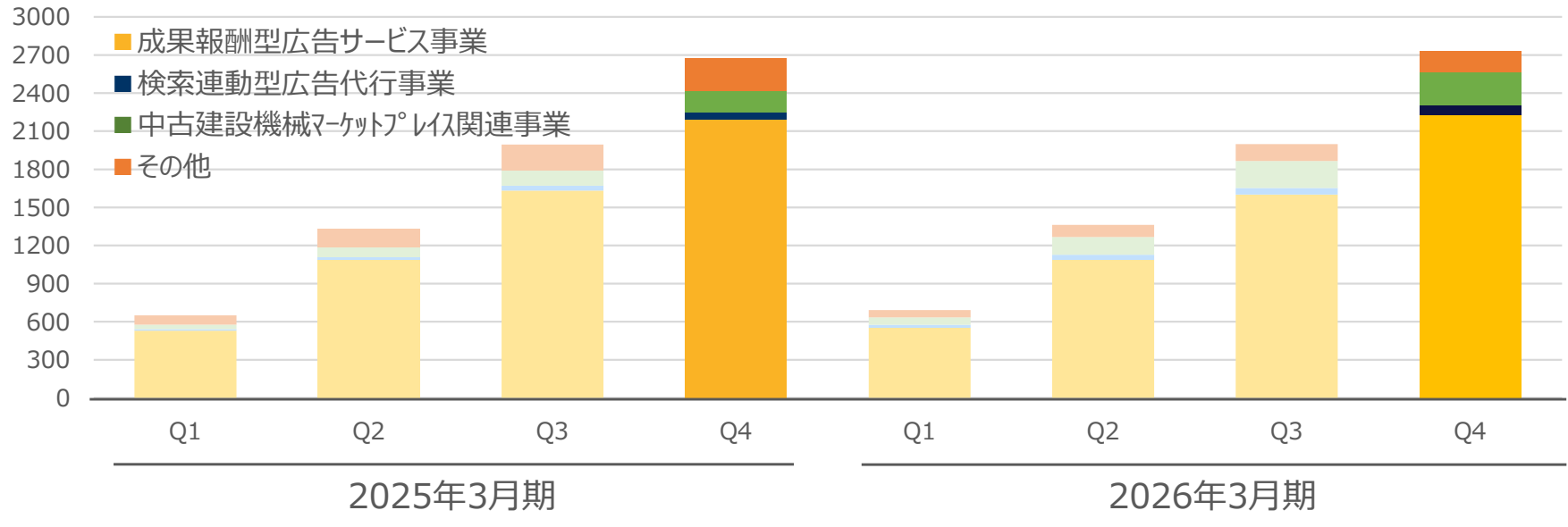
2,138

3,297

4,440

成果報酬型広告サービスの売上高増に伴いセグメント利益も拡大

(単位：百万円)



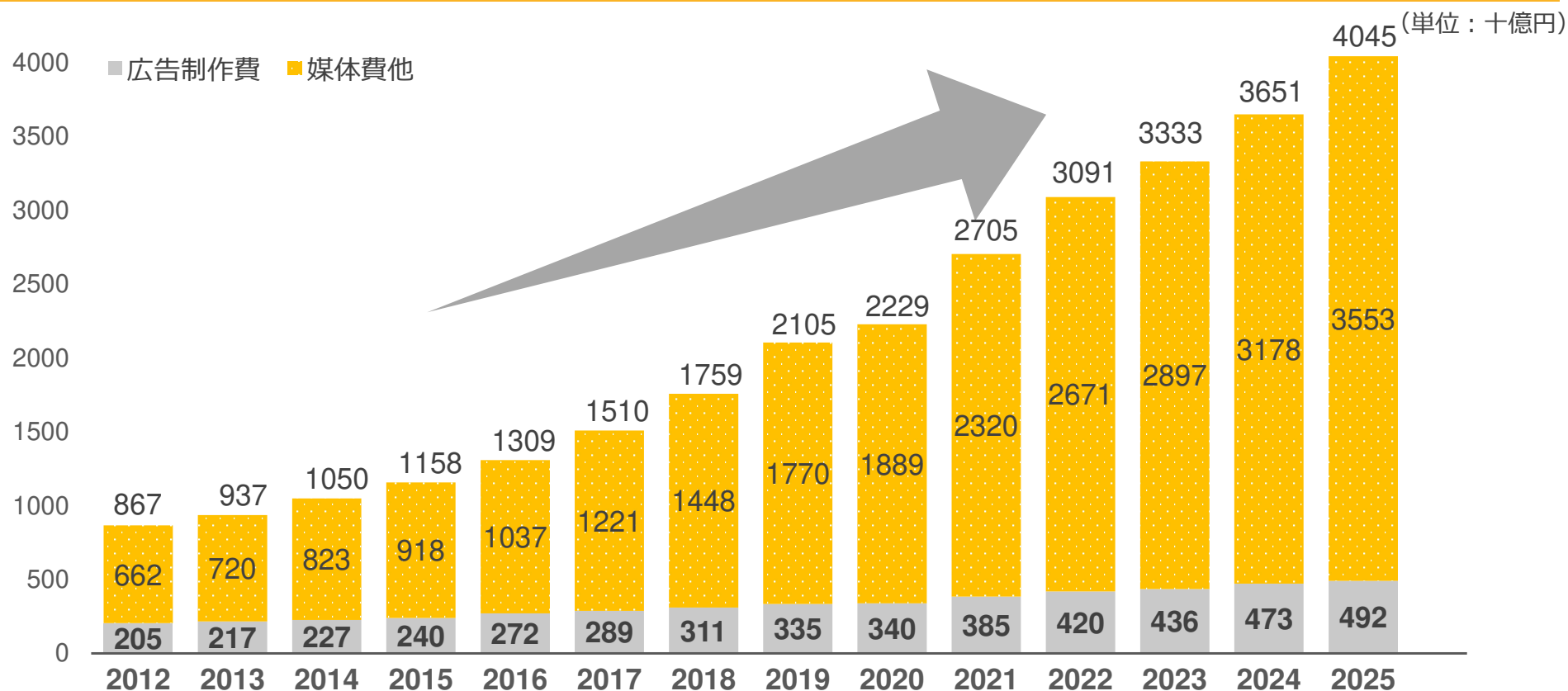
成果報酬型広告サービス事業	529	1,089	1,633	2,196	552	1,087	1,601	2,231
運用型広告代行業業	12	23	38	54	24	40	52	72
中古建設機械マーケットプレイス関連事業	36	80	120	168	58	140	213	260
その他	73	140	205	256	57	96	133	166
合計	651	1,334	1,998	2,676	691	1,366	2,000	2,730



市場環境

当社グループが属するインターネット広告市場は、動画広告需要が一層高まり、継続して高い成長率を維持している。

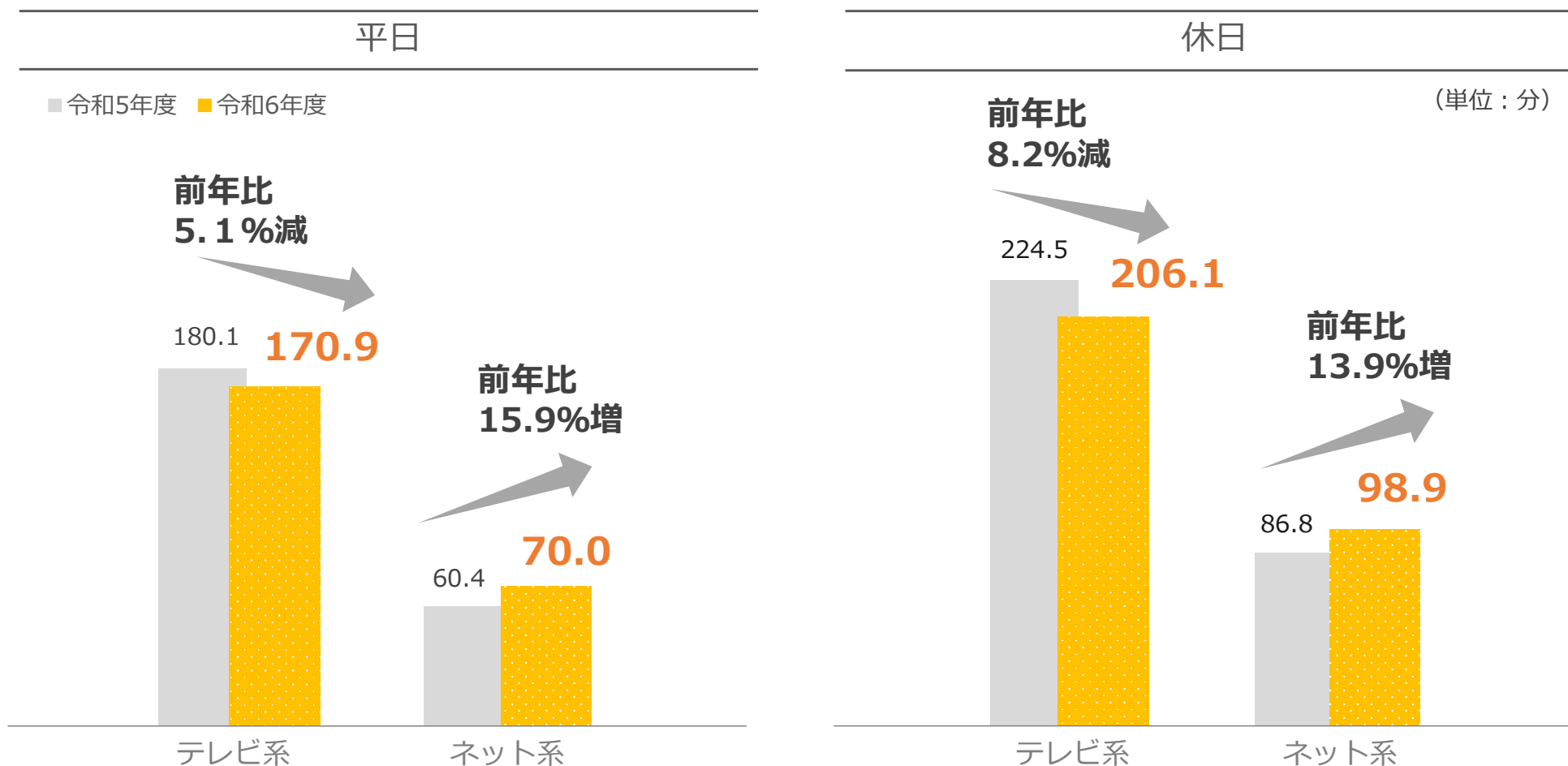
インターネット広告費：前年比110.8%
 インターネット広告媒体費：前年比111.8%



出所：電通グループ「2025年日本の広告費」

ネット系動画利用時間は引き続き増加傾向にあり、今後も増加が期待される。動画プラットフォーム等における広告出稿の強化を進めていく。

- 「テレビ系動画」の利用時間は減少した一方で、「ネット系動画」の利用時間は増加



*1 非インターネット系（テレビ系動画（リアルタイム/録画）視聴、DVD・ブルーレイ、ビデオ視聴）とインターネット系（動画投稿・共有サービス/VOD/ダウンロード済動画）視聴に区分
出典：「令和6年度 情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査」報告書 総務省情報通信政策研究所

当社は現状クローズド型ASP唯一の上場会社として信頼度高。
 今後さらに費用対効果が求められるインターネット広告市場において、
 クローズド型ASPとしての高品質なパートナーサイト網という強みを生
 かし、さらなる顧客獲得を目指す。

国内の主なASPの特徴

	A社	B社	C社	D社	当社	E社
登録パートナーサイト数	約360万 ^{※1}	-	約118万 ^{※2}	約299万 ^{※3}	35万4327 ^{※4}	-
上場有無	有	有	有	有	有	無
初期費用/月額費用	有	有	有	有	無	無
主要ジャンル	オールジャンル	金融 モール 旅行	美容 健康食品 金融	金融 保険 ゲーム	金融 エステクリニック 転職求人	美容 健康食品
オープン/クローズド	オープン	オープン	オープン	オープン	クローズド	クローズド

※1 2026年3月末時点（決算資料より） ※2 2025年6月時点（公式HPより） ※3 2025年6月末時点（決算資料より） ※4 2026年3月末時点



競争力の源泉

1

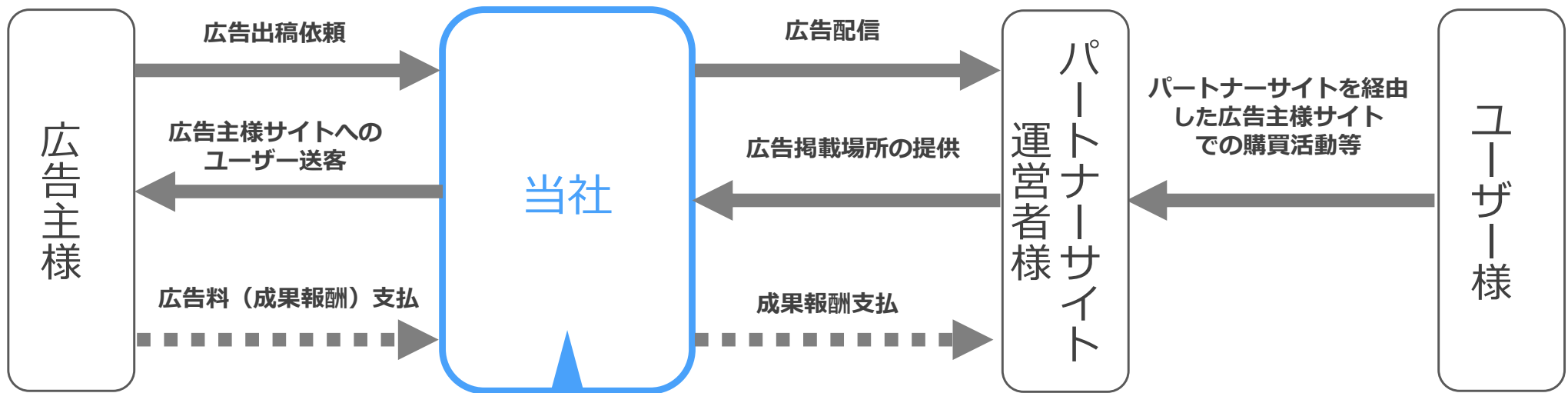
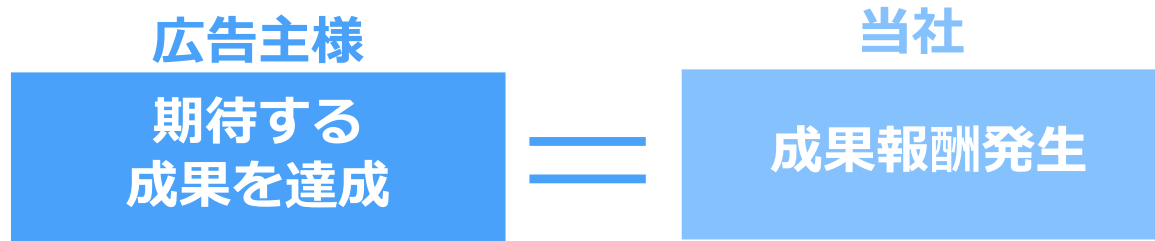
初期費用・月額利用料等の負担のない
完全成果報酬型広告サービス

2

顧客の「成果」につながる
「クローズド型」体制の構築

1

初期費用・月額利用料等の負担のない
完全成果報酬型サービス



当社の役割

- ・ 広告主様とパートナーサイト運営者様間の仲介
- ・ 成果報酬額の調整、確定した成果報酬の回収・支払管理等のサービスを提供

2

顧客の「成果」につながる 「クローズド型」体制の構築

1

厳選された パートナーサイト網

- 既存パートナーサイト運営者様からの紹介
- アフィリエイト塾等からの紹介
- 当社からのリクルーティング等でのみパートナーサイト登録可能とするクローズド型のサービス体制

2

広告主様と パートナーサイト運営者様の Win-Winの関係

広告主
様

「クローズド型」により、集客力の高い有力なパートナーサイトへの広告出稿が可能

パートナー
サイト運
営者様

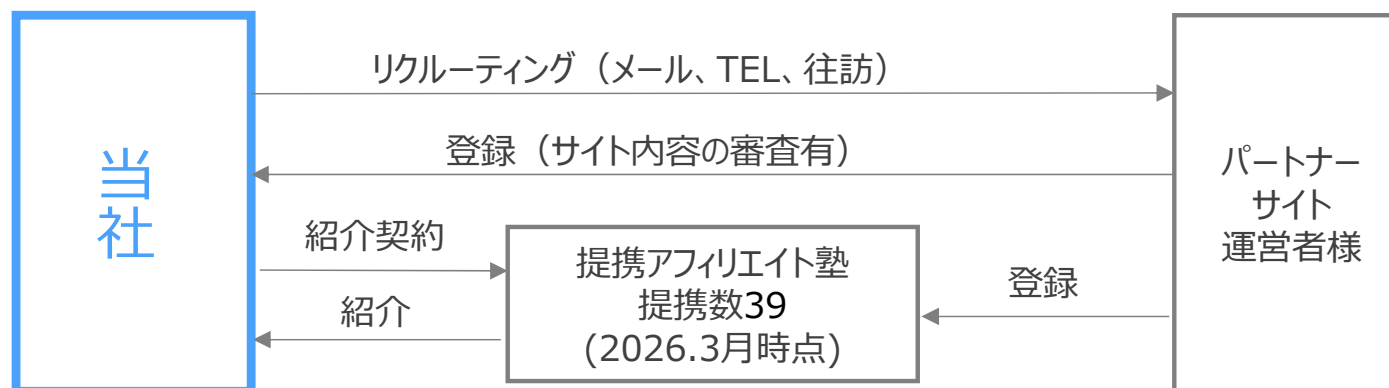
高い成果報酬が期待できる広告案件等の優良な情報を得る機会を多く得られる

3

能動的に動くユーザー 様を獲得できる仕組み

パートナーサイト運営者様は、検索連動型広告やSEO等により集客をしているため、広告主様は、検索エンジンによって特定キーワードに関する情報を探しているような、能動的に行動しているユーザー様が閲覧すると思われるサイトへ広告掲載をすることが可能

【パートナーサイト登録の流れ】





2026年3月期 トピックス

連結子会社である(株)GROWTH POWERは、2025年3月7日に東京証券取引所 TOKYO PRO Marketへ新規上場を申請し、2025年4月4日付で株式を上場いたしました。（証券コード347A）



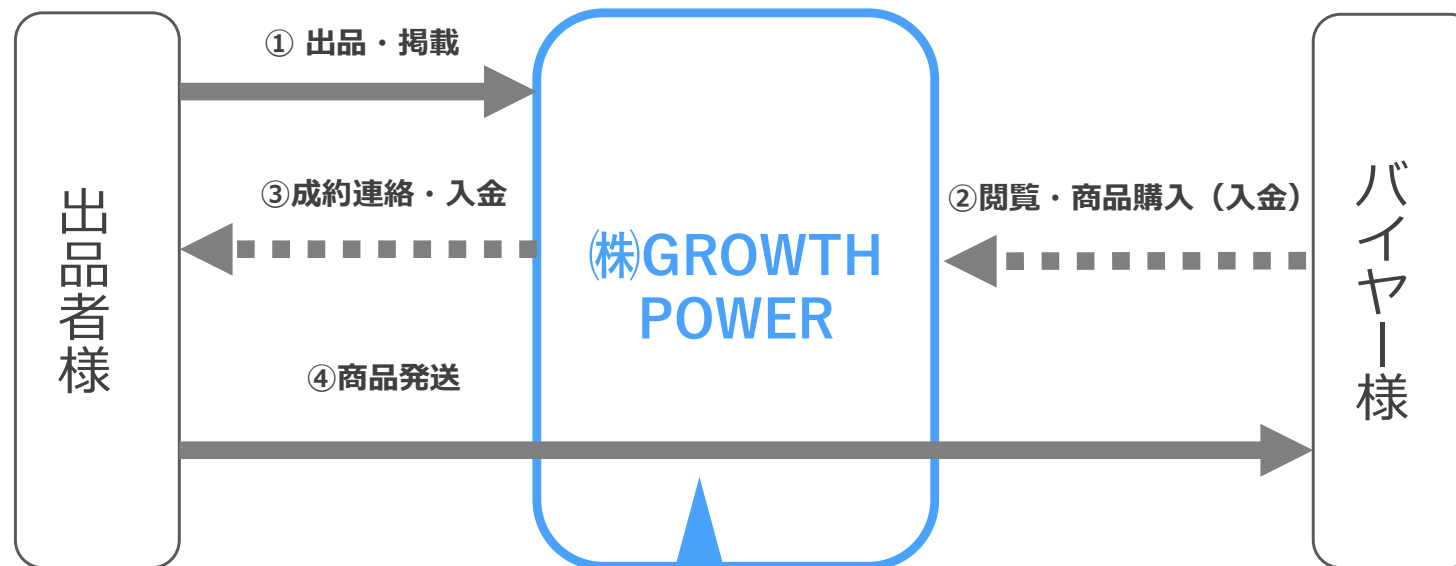
[事業内容](#) [メッセージ](#) [会社概要](#) [役員紹介](#) [採用情報](#) [お問い合わせ](#) [IR情報](#) [サービスサイト](#)



中古建設機械マーケットプレイスの掲載在庫数強化



中古建設機械マーケットプレイスの掲載点数は48,000点を突破。
日本、アジアを中心に、中東、オセアニア、北南アメリカ、アフリカなど世界各国から多数の問い合わせを獲得。



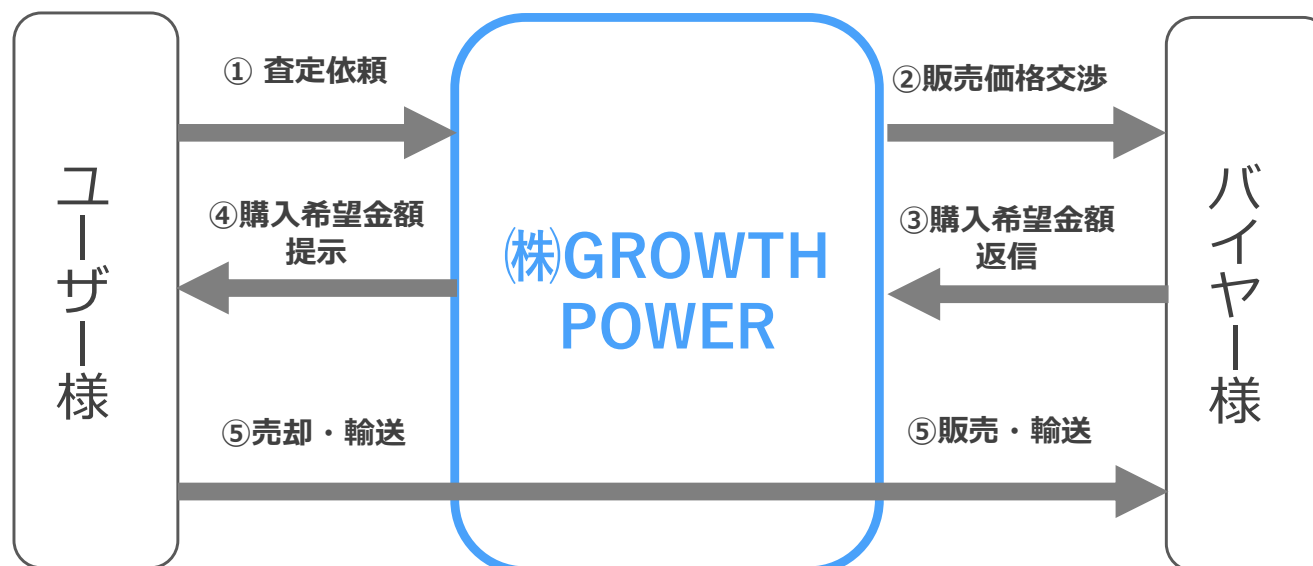
GROWTH POWERの役割

- ・ バイヤー様と出品者様の仲介
- ・ 商品情報の適切な提供、仲介による言語補完、国内外への輸送

中古建設機械等の一括査定の国内外販路拡張



日本国内、香港、台湾、ベトナム、バングラデシュ等の最も高く売れる売り先を拡張。国内の建設会社様等のエンドユーザーから直接仕入れ、最も高く売れる世界各国に直接輸出を行えるようエンドtoエンドの売買取引を拡大。



種類：ユンボ(油圧ショベル)
メーカー：加藤製作所
型式：HD512E
年式：1998年
稼働時間：4,728時間
状態：ガラス破損、カバー開閉不具合あり



種類：ユンボ(油圧ショベル)
メーカー：CAT
型式：320D
年式：2011年
稼働時間：9,610時間
状態：エンジン故障、不動(故障)車



種類：ブルドーザー
メーカー：コマツ
型式：D85P-21
年式：1990年
稼働時間：4,164時間
状態：正常稼働

世界から世界への販売を実現するマーケットプレイスから その先へ



私たちが流通を促す建機等は、世界各地で学校やビルや工場を創る手助けとなります。街ができ、学ぶ環境・働く環境ができれば、国と国がさらに繋がり支え合えるようになるかと信じております。世界中で暮らす人々の無限の成長、無限の可能性、無限の繋がりを支える力（POWER）となり、物心共に豊かで幸せな暮らしを支えることが、GROWTH POWERの願いです。

2026年2月9日付で井嶋金銀工業(株)の株式を取得し、子会社化いたしました。
また、2026年3月19日に株式を追加取得し、完全子会社化しております。
連結子会社化に伴い、2026年3月期より「貴金属リユース・加工・精錬事業」を
新たな報告セグメントとして追加しております。なお、当期においては連結貸借
対照表に反映しており、同社の売上高及び営業損益への影響はありません。

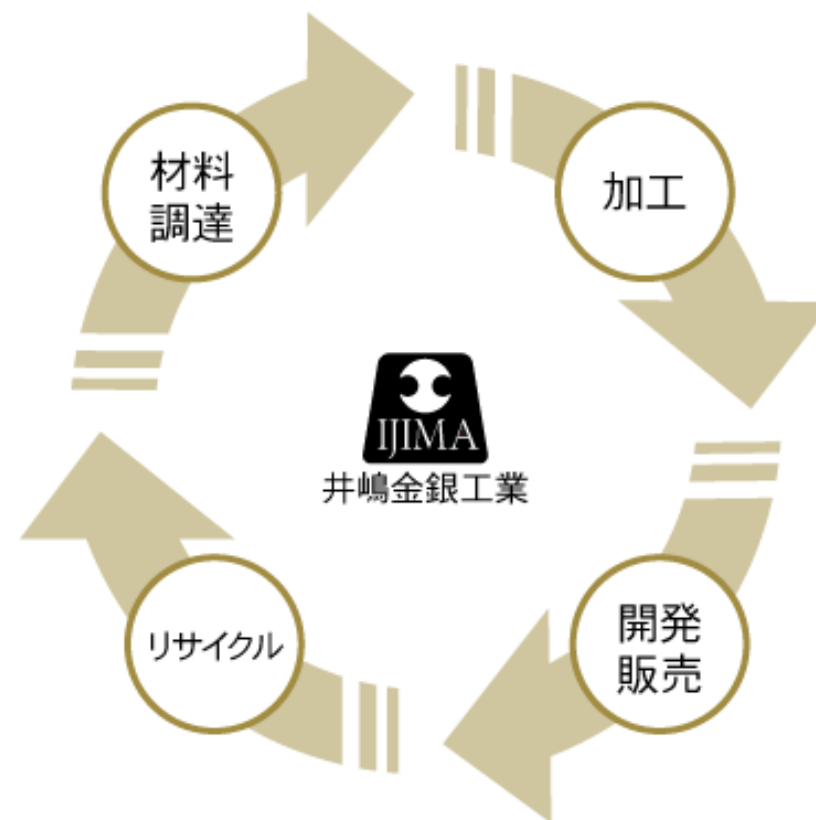
井嶋金銀工業の特徴

ノウハウとパワーをフルに活用した、
井嶋金銀工業株式会社のトータルサービス

井嶋金銀工業株式会社では、金・銀・プラチナを始めとした貴金属材料の調達から各種地金の販売、素材加工、薄膜用材料や宝飾製品の販売、スクラップのリサイクルなど貴金属に関わるトータルサービスを提供しております。

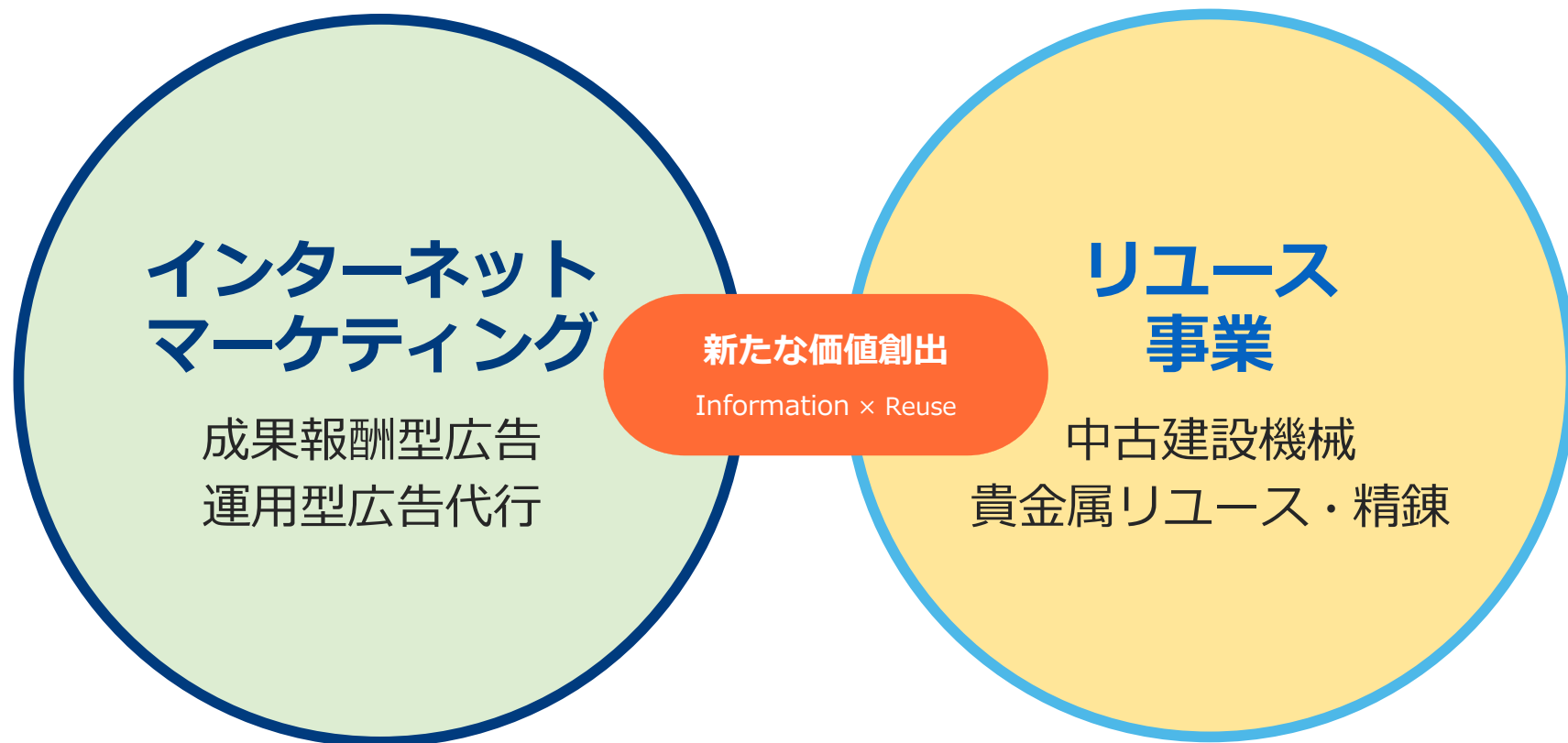
経験豊かなスタッフとあらゆる加工に対応する設備と技術力を備えた自社工場をバックに、材料の熔解から素材加工、製品販売からリサイクルまで一貫して手掛けることにより、貴金属業界で確固たる地位を築き上げて参りました。

このような実績と経験と信用により、当社が提供する材料や製品は、業界の垣根を飛び越え、あらゆる分野に広がり活用され続けております。



レントラックスグループは、インターネットマーケティングとリユースを両輪に、収益基盤の多様化と持続的な企業価値向上を目指してまいります。

価値ある情報を届け、資源の新たな価値創出に貢献することで、人・企業・世界をつなぎ、新たな可能性を創出してまいります。レントラックスグループは、持続可能な社会と豊かな未来の実現に貢献してまいります。





事業計画

前年比：売上高**972.6%** 営業利益**123.9%**

(単位：百万円)	2026年3月期 通期	2027年3月期 通期 (予想)	増減	増減率
取 扱 高	34,217	<u>76,201</u>	41,983	122.7%
売 上 高	4,440	<u>43,182</u>	38,742	872.6%
営 業 利 益	1,051	<u>1,302</u>	251	23.9%
経 常 利 益	1,038	<u>1,258</u>	220	21.2%
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	2,570	<u>906</u>	▲1,663	▲64.7%

全体
業績成果報酬型
広告サービス事業運用型
広告代行事業中古建設機械マー
ケットプレイス事業貴金属
リユース・加工
・精錬事業

その他の事業

大型案件の予算縮小などのリスクヘッジを見据えた柔軟な営業体制の構築と新規事業への人員増強、業績の拡大に注力
SNS、動画広告出稿の拡大

- ① 有力なパートナーサイト運営者様への営業強化により需要の高い広告ジャンルへのアプローチを強化。
- ② 伸びしろのある既存ジャンルへのさらなる強化と、新サービスや新規ジャンルをさらに伸ばし、広告主様の増加を図る。
- ① SNS・動画プラットフォーム等の掲載媒体の多様化への対応、広告主様と密接した情報交換、きめ細かいPDCAサイクルの運用により顧客満足度を向上させ、広告運用予算の増額を図る。
- ① 需要の高い商品の国内の買取を強化
- ② WEBマーケティングと主要取引国における現地営業で海外販路拡大
- ③ サイト内掲載台数の増加と海外WEBマーケティング
- ① 貴金属スクラップの取扱量拡大と安定調達の強化
- ② 精錬・加工工程の効率化による収益性向上
- ③ 製品事業の強化
- ① VTuber事業の活動強化
- ② 海外事業における営業強化

既存広告事業の強化と新規事業、グループ会社各種事業の成長、海外展開の拡充

1

既存広告事業の強化

- 金融以外にも需要の大きく見込める既存ジャンルへの取り組み強化
- 将来的に新たなジャンルの柱とすべきサービス業界等への営業強化
- 大手クライアント様の需要の取り込み

2

新規事業及びグループ会社各種事業の成長

- 中古建設機械マーケットプレイス事業におけるGROWTH POWERのマーケティング強化と、国内買取の強化、海外販路の拡大
- 貴金属リユース・加工・精錬事業における貴金属スクラップの取扱量拡大と安定調達の強化
- インターネットウェブサイト等各種メディアの企画及び運営の促進
- インフルエンサーマーケティングサービスの強化促進

3

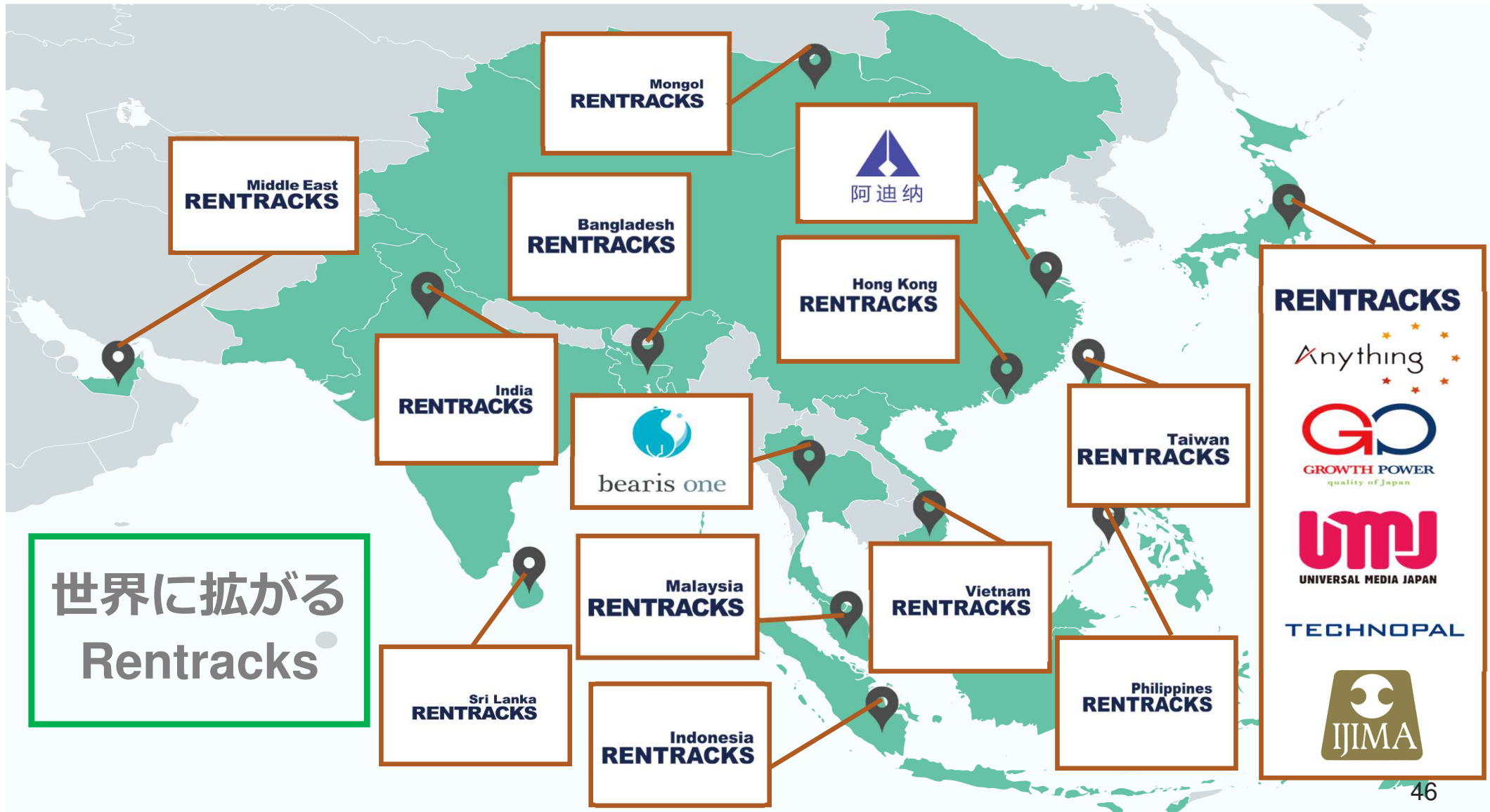
海外展開の拡充

国内事業の海外展開

- ベトナム・・・ASP事業、スマートフォンアプリ開発等
- タイ、台湾、フィリピン、モンゴル、マレーシア、インド、バングラデシュ・・・ASP事業、現地マーケティング支援、GROWTH POWER窓口等
- インドネシア・・・ASP事業、現地マーケティング支援等、EC事業等
- 中国(香港)・・・GROWTH POWER窓口・ASP事業等
- UAE・・・GROWTH POWER窓口・現地支援等

アジア圏を中心にグローバルな新規市場開拓を加速

- ・日本のノウハウを駆使した成果報酬型広告事業の海外展開
- ・インフルエンサーマーケティングサービス等、各国のマーケットに応じて展開
- ・GROWTH POWER事業の現地活動拠点として活用



ビジネスポートフォリオの拡張・強化で企業価値向上

サービスの拡充

インフルエンサーサービス

VTuberサービス

新規メディアの企画・運営事業

その他新規事業

成果報酬型
広告サービス
事業

運用型
広告代行業

中古建設機械
マーケットプレイス
関連事業

貴金属
リユース・加
工・精錬事業

企業価値向上

ベトナム
タイ
インドネシア
中国(香港・上海)
台湾
フィリピン
UAE

モンゴル
マレーシア
インド
バングラデシュ

ビジネス
フィールドの拡大

2026年3月期において、各種施策を推進し、既存及び海外広告事業の取引件数、中古建機事業の引合数の純増を実現するとともに、貴金属リユース・加工・精錬事業のグループ化により事業ポートフォリオの多様化を実現

1

既存広告事業の強化

成果報酬型広告サービス事業 2026年3月期

- ・金融、エステクリニック、転職求人等の重点ジャンルにおいて営業活動を継続し、広告主及びパートナーサイト運営者数の増加を実現した。
- ・与信管理の見直し等により減少していた一部ジャンルについて改善が見られた。
- ・既存顧客との取引深耕及び新規広告主の開拓を進め、安定的な収益基盤の構築に努めた。

2

海外展開の拡充

国内事業の海外展開：成果報酬型広告サービス事業2026年3月期

- ・ベトナム国内は、金融アプリ案件を中心に広告案件を獲得し、通期黒字化を達成した。
- ・香港については、売上高は予算を超過したものの、販管費の増加等により収益化には至らなかった。
- ・今後は各拠点の収益改善を図るとともに、新規広告案件の獲得を推進し、海外事業全体での収益化を目指す。

2026年3月期において、各種施策を推進し、既存及び海外広告事業の取引件数、中古建機事業の引合数の純増を実現するとともに、貴金属リユース・加工・精錬事業のグループ化により事業ポートフォリオの多様化を実現

3

事業ポート フォリオの拡大

中古建設機械マーケットプレイス事業 2026年3月期

- ・営業人員の増強及び海外販売チャネルの拡充を継続。
- ・東南アジアを中心とした販売網の強化により、引合件数及び成約件数の拡大を図った。
- ・特定地域への依存度低減を目的として販売先の多様化を進め、地政学リスクや各国の景気動向の影響を受けにくい事業基盤の構築に取り組んだ。

貴金属リユース・加工・精錬事業 2026年3月期

- ・井嶋金銀工業株式会社を連結子会社化し、貴金属リユース・加工・精錬事業を新たな事業領域として加えた。
- ・今後、既存取引先との関係強化に加え、新規仕入先及び販売先の開拓を推進する。
- ・取扱数量の拡大及び収益性の向上を目指す。

取扱高/売上高：連結

(単位：百万円)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計	
取扱高	2026年3月期 (実績)	2,688	3,013	2,692	2,673	2,778	3,044	16,889	
	2025年3月期 (実績)	2,155	2,444	2,274	2,344	2,289	2,479	14,008	
売上高	2026年3月期 (実績)	333	344	342	358	302	389	2,138	
	2025年3月期 (実績)	316	344	303	299	291	358	1,912	-

		10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計	通期合計
取扱高	2026年3月期 (実績)	2,897	2,678	2,530	2,747	2,944	3,521	17,328	34,217
	2025年3月期 (実績)	2,628	2,440	2,142	2,447	2,385	2,494	14,712	28,720
売上高	2026年3月期 (実績)	376	392	386	339	389	408	2,301	4,440
	2025年3月期 (実績)	321	329	313	315	332	341	1,950	3,862

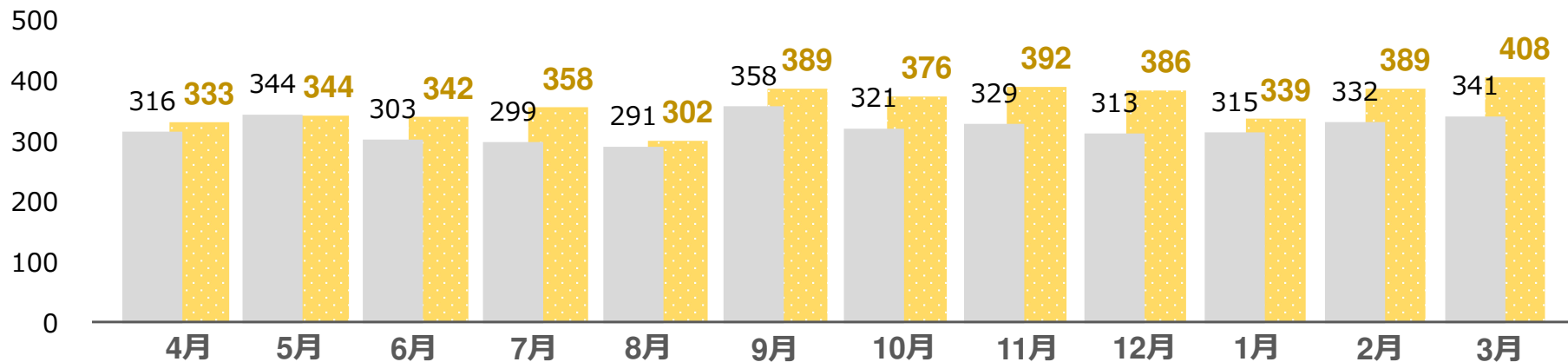
※ 本資料記載の数値は監査前の速報値であります。

※ 上期合計、下期合計は決算修正を反映した数値となります。

※ 2022年3月期の期首より「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号2020年3月31日)等を適用しております。

(単位：百万円)

■ 2025年3月期 売上高 ■ 2026年3月期 売上高



成果報酬型広告サービス事業：パートナーサイト運営者数

(単位：名)

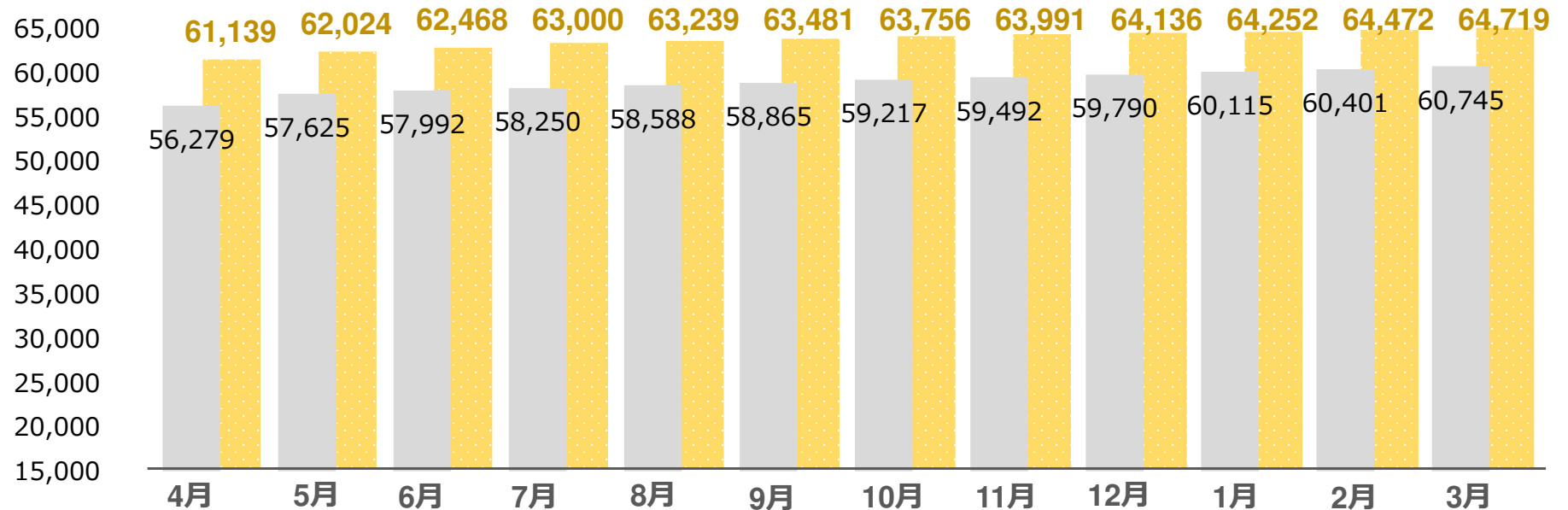
	4月	5月	6月	7月	8月	9月
2026年3月期（実績）	61,139	62,024	62,468	63,000	63,239	63,481
2025年3月期（実績）	56,279	57,625	57,992	58,250	58,588	58,865

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
2026年3月期（実績）	63,756	63,991	64,136	64,252	64,472	64,719
2025年3月期（実績）	59,217	59,492	59,790	60,115	60,401	60,745

※ パートナーサイト運営者とは、「レントラックス（Rentracks）」に登録した広告掲載媒体の運営者をさします。

(単位：名)

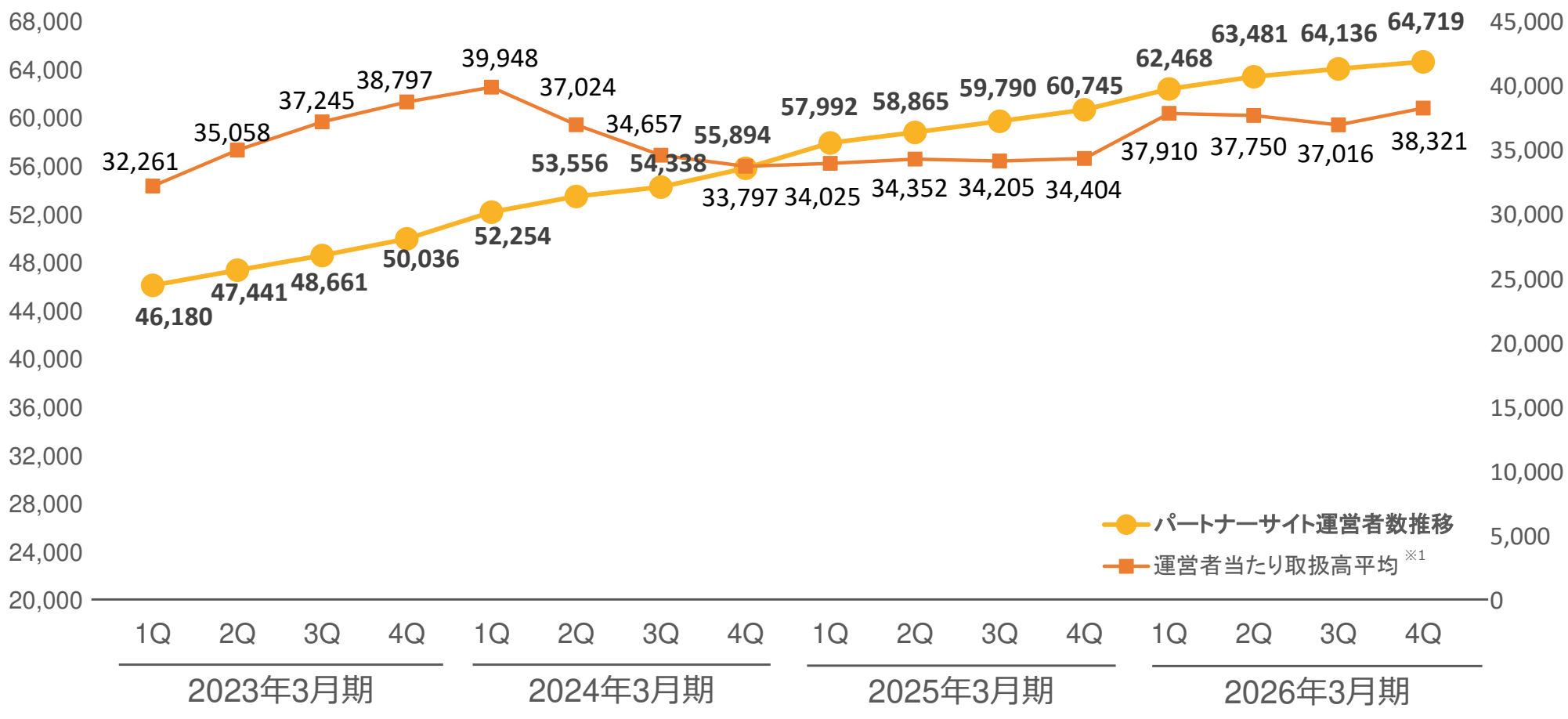
■ 2025年3月期 ■ 2026年3月期



モチベーションの高いパートナーサイトを増加させることにより、 運営者当たりの取扱高平均を高めつつ、営業人員を強化し リクルーティングの速度を上げる

(単位：名)

(単位：円)



※1 運営者当たり取扱高平均は、四半期ごとの成果報酬型広告サービス取扱高累計÷延べパートナーサイト運営者数で算出しております。

当社は、重要経営指標である取扱高、売上高、成果報酬型広告サービス事業におけるパートナーサイト運営者数について、月次で開示しております。詳しくは、当社ホームページにてご確認ください。



IR情報 HOME | 財務・業績情報 - 月次速報



月次速報

取扱高・売上高実績：連結（単位：百万円）※1 ※2

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上期合計 ※3	
2026年3月期 取扱高	2,688	3,013	2,692	2,673	2,778	3,044	16,889	
2025年3月期 取扱高	2,155	2,444	2,274	2,344	2,289	2,479	14,008	
2026年3月期 売上高	333	344	342	358	302	389	2,138	
2025年3月期 売上高	316	344	303	299	291	358	1,912	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下期合計 ※3	通期合計 ※3
2026年3月期 取扱高	2,897	2,678	2,530	2,747	2,944	3,521	17,323	34,212
2025年3月期 取扱高	2,628	2,440	2,142	2,447	2,385	2,494	14,712	28,720
2026年3月期 売上高	376	392	386	339	389	408	2,297	4,436
2025年3月期 売上高	321	329	313	315	332	341	1,950	3,862

※1 本資料記載の数値は監査前の速報値であるため、今後、修正となる可能性があります。

※2 本資料記載の取扱高、売上高に関する説明につきましては、上記月次売上高等のお知らせに関する注記の※1及び※2をご参照下さい。

※3 取扱高、売上高の上期合計、下期合計、通期合計は決算修正を反映した数値となります。

また、期中は経過月までの累計値を記載いたします。

なお、成果報酬型広告サービス事業及び検索連動型広告代行事業、その他事業に係る取引の一部取引を、相殺せずに総額計上するよう変更しておりますが、この変更に係る2025年4月から9月までの変動額を上期合計にまとめて反映し、2025年10月から各月度に変更後の計上方法にて記載しております。



リスク情報

当社グループの財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に重要な影響を与える可能性があるとして認識しているリスクは、以下のとおりであります。

リスク	発生 時期	発生 可能性	影響度	リスク概要及び対応策
特定事業への依存及び競争について	近	中	高	当社グループは、現状「成果報酬型広告サービス」に経営資源を集中させており、事業環境の変化等により成果報酬型広告サービスが縮小し、その変化への対応が適切でない場合、当社グループの事業及び業績に影響を与える可能性があります。 ▶ 今後は新たな柱となる事業を育成し、収益力の分散を図ることを検討しております。
成果報酬型広告サービス事業における特定分野の案件への依存について	近	中	高	「成果報酬型広告サービス」において、現時点で金融案件および不動産案件の広告主の占める割合が高いため、当該業界における何らかの規制等により、広告主様からの受注が減少するような場合には、当社グループの業績に影響を及ぼす可能性があります。 ▶ 既に実績のあるその他の分野や新規分野への営業強化を行い、リスク低減に努めております。
個人情報管理によるリスク	近	中	高	当社グループはユーザー様、パートナーサイト運営者様等の個人に関連する情報を取得しております。外部からの不正アクセスや内部からの情報漏洩によりこれらの個人情報が漏洩した場合には、損害賠償や信用力の失墜により、当社グループの事業及び業績に影響を及ぼす可能性があります。 ▶ セキュリティ環境の強化、従業員に対する個人情報の取扱いに対する教育等、十分な対策を行って参ります。また、当社は一般財団法人日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）により、個人情報について適切な保護措置を講ずる体制を整備している事業者であることを認定され、プライバシーマークの使用が認められております。

リスク	発生時期	発生可能性	影響度	リスク概要及び対応策
広告主様及びパートナーサイトの参加審査について	近	中	高	<p>「成果報酬型広告サービス」においては、広告及びパートナーサイトの品質維持が非常に重要です。広告及びパートナーサイトが、公序良俗や法令に反する商品・サービスの提供、コンテンツの掲載を行った場合、当社グループの信用が低下し、事業及び業績に影響を及ぼす可能性があります。</p> <p>▶広告主様またはパートナーサイト運営者様が当該サービスに登録する際、広告主様が運営するサイト及びバナー、またはパートナーサイトが公序良俗に反しないか、法律に抵触するおそれがないか等の審査を行い、基準に反するコンテンツ等が存在する場合には、登録を許可しない体制となっております。また、登録を許可した後においても定期的なモニタリングを行っております。</p>

※有価証券報告書の「事業等のリスク」に記載の内容のうち、成長の実現や事業計画の遂行に影響する主要なリスクを抜粋して記載しております。その他のリスクに関しましては、有価証券報告書の「事業等のリスク」をご参照ください。



参考資料

会社名	株式会社レントラックス (Rentracks CO., LTD.)		
代表取締役	山崎 大輔		
設立	2005年12月22日	海外子会社	RENTRACKS VIETNAM CO., LTD
本社所在地	東京都江戸川区西葛西5-2-3 NEXTAGE西葛西5F		PT Rentracks Cocreation Indonesia
従業員数	116名 (連結:218名、パートを含む、2026年3月31日現在)		BEARIS ONE Co.,Ltd. 联特瑞客（香港）有限公司 台湾联特瑞客有限公司
事業内容	成果報酬型広告サービス事業 運用型広告代行業業 中古建設機械マーケットプレイス関連事業 メディア企画・運営事業、 コンパクト家電等の企画・開発・販売事業、EC事業、 システム開発・海外進出支援事業 等		PT Rentracks Creative Works RENTRACKS Philippines Inc. RENTRACKS Mongol LLC RENTRACKS Malaysia Sdn.Bhd. RENTRACKS India Pvt.Ltd. RENTRACKS Bangladesh Ltd. Atena Shanghai Co.,Ltd.
国内子会社	株式会社Anything 株式会社GROWTH POWER 株式会社ユニバーサルメディアジャパン 株式会社テクノパル 井嶋金銀工業株式会社	海外拠点	UAE・ドバイ（支店）



経営理念

経営理念

インターネットを駆使し、
人々に適切な情報を提供し、
便利さを提供する。

経営方針

経営方針

信念・責任感・謙虚さ・スピード・実行力をモットーに、
当社に関わる全ての立場の人々を成長させ、
幸せにする手法を探求し、提供する。

五か条

五か条

信念

人生一度きり、精一杯生きよう。

責任感

常に周りを意識し、信頼を勝ち取ろう。

謙虚さ

傲慢にならず、周りに生かされていることを意識しよう。

マッハスピード

自分一人が頑張っている訳ではない。
周りに負けないスピードで対応しよう。

実行力

考えるのも重要だが、
実行力が伴わなければ意味が無い事を認識しよう。



2005年12月	株式会社コエル設立
2006年 1月	株式会社レントラックスに社名変更
2006年 9月	プライバシーマーク取得
2007年 8月	株式会社クオリュクス&パートナーズ（現：株式会社Anything）設立
2011年 6月	タイ（バンコク）に間借り事務所開設
2012年 3月	ベトナム（ホーチミン）に子会社設立
2012年 5月	UAE（ドバイ）に支店開設
2015年 4月	東京証券取引所マザーズ市場に株式公開
2017年 3月	株式会社Growth Power設立、インドネシア（ジャカルタ）に子会社設立
2017年 5月	中国（大連）、タイ（バンコク）に子会社設立
2017年 8月	株式会社ユニバーサルメディアジャパン設立
2018年 8月	BEARIS ONE Co.,Ltd.（タイ）の株式を取得し子会社化
2018年10月	中国（香港）に子会社設立
2018年12月	台湾（台北）に子会社設立
2019年 3月	PT Kawaii wonder Group（インドネシア）の株式を取得し子会社化（PT Rentracks Creative Worksに社名変更）
2019年 7月	フィリピン（マニラ）に子会社設立
2019年 8月	マレーシア（クアラルンプール）に子会社設立
2019年 9月	インド（グルグラム）に子会社設立
2019年10月	株式会社テクノパル設立、モンゴル（ウランバートル）に子会社設立
2019年11月	バングラデシュ（ダッカ）に子会社設立
2020年 1月	Atena Shanghai Co.,Ltd.の株式を取得し子会社化
2021年 9月	中国（大連）の子会社を解散・清算し、Atena Shanghai Co.,Ltd.に事業を集約
2022年 4月	東京証券取引所の市場区分の見直しにより、東京証券取引所のマザーズ市場からグロース市場に移行
2022年 9月	株式会社チーム金子が親会社となる。
2024年 7月	タイ バンコクのRentracks(Thailand)Co.,Ltd.の清算終了
2026年 2月	井嶋金銀工業株式会社の株式を取得し子会社化

本資料に掲載されている情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

また、本資料に含まれる業界のトレンドや一般的な社会構造の変化に関する情報等の当社以外に関する情報の正確性や適正性については、当社は独自の検証を行っておらず、いかなる当該情報についてこれを保証するものではありません。

当資料のアップデートは今後、本決算の発表時期を目途に開示を予定しております。次回は、2027年6月に開示を行う予定です。

【お問い合わせ先】

株式会社レントラックスIR担当

TEL : 03-3878-4159

MAIL : ir@renttracks.co.jp